

科目コード: 2100

科目名 健康1年 専門科目

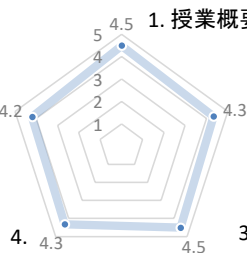
回答者数: 447 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	264	140	40	2	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	229	154	50	10	4	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	270	132	44	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	229	147	61	9	1	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	193	161	85	7	1	4.2
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックがあった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

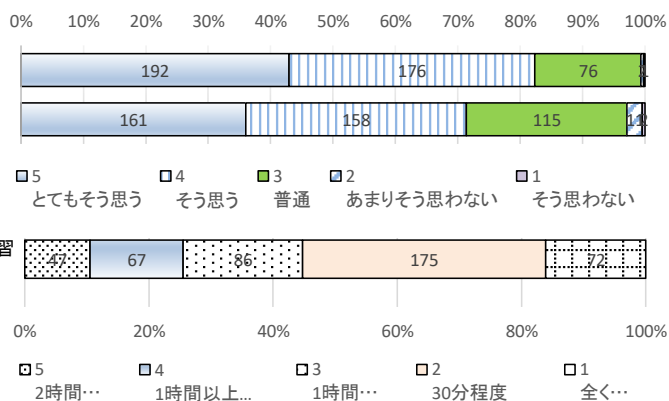
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	192	176	76	2	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	161	158	115	11	2	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	47	67	86	175	72	2.6

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

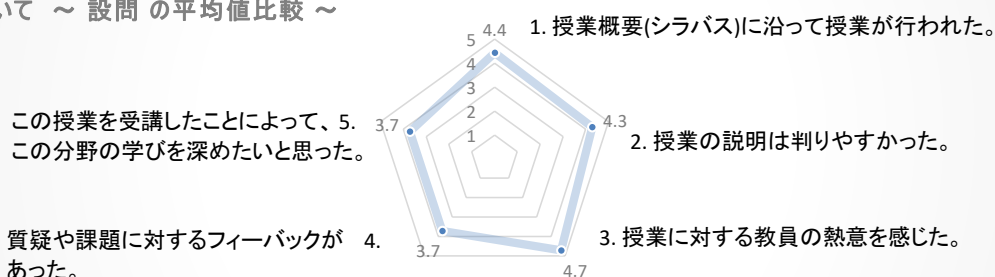
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



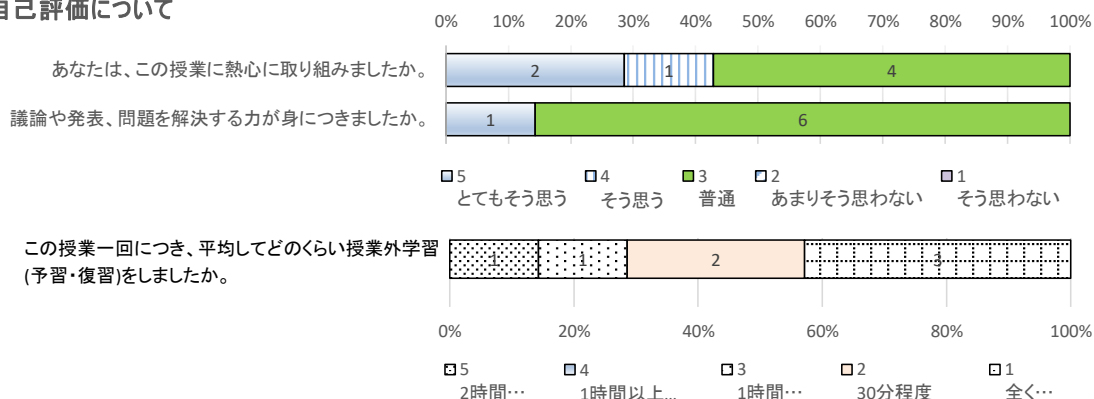
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	2	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	1	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	1	4	0	0	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	3	3	0	0	3.7
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	1	4	0	0	3.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	0	6	0	0	3.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	1	2	3	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

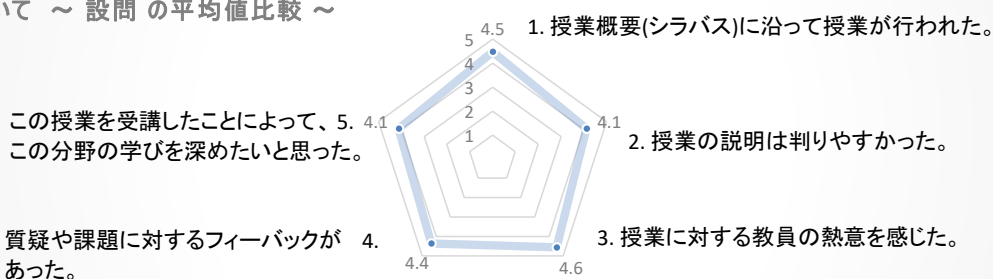
公衆衛生学は、栄養士関連領域においては極めて重要な応用学科目の一つで、その対象範囲は広範にわたっている。公衆衛生学Ⅰでは、公衆衛生に係わる基礎知識とわが国における公衆衛生の現状から、栄養士の職域における本学科目の重要性を自覚するところにポイントをおいて講義を進めた。アンケートの結果、講義に関わる設問Ⅰの総平均は4.2ポイントで、前年度に比較して0.1ポイント評価点が上がっている。各項目の評価はほぼ五角形をなしており、従来年度と同様の評価と捉えている。

②課題と展望(授業改善方策)

基本的には今年度の授業方式で、既存のシラバスに従い講義を実施することが望ましい。また、特に学生諸君には、事前配布の講義プリントや教本に従い、各自予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

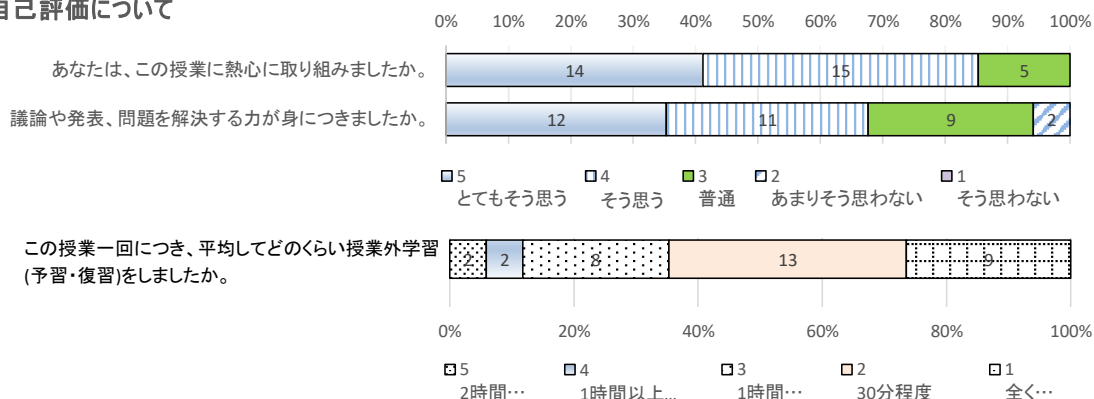
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	14	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	15	4	1	1	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	21	11	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	14	4	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	13	7	1	0	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	15	5	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	11	9	2	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	8	13	9	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

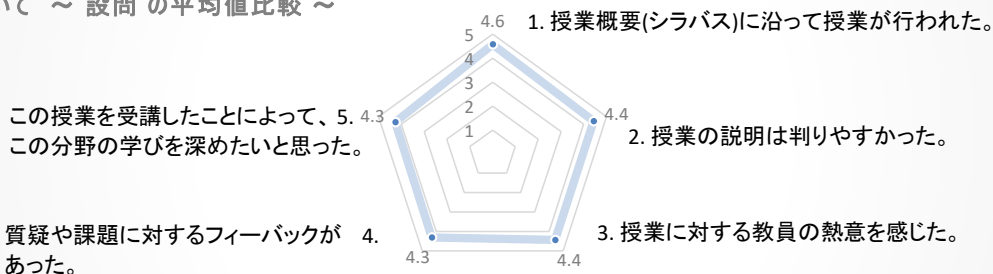
授業の説明が分かりやすく感じている学生が若干名、存在していたことから、改善努力が求められていることを認識しました。また、授業外学習時間(予習・復習)に充てる時間が短い学生の比率が高く、なかでも、全く行っていない学生が半数近く34名中9名と四分の一以上に達していることから、この対応策も考えたい。

②課題と展望(授業改善方策)

専門用語等をさらに噛み砕いて解説、教授することを心がけたい。また、今以上に学生との双方向、対話形式を取り入れ、理解度の確認を図ってまいります。学生に授業外学習(予習・復習)を実施しやすくさせる必要性を痛感することから、毎時間の講義終了時に、授業で扱った重要キーワード等を示し、授業外学習の参考にあせたい。さらに、解剖学・生理学領域から栄養士実力認定試験に確実に出題されることから、この事実を学生に再認識させ、自発的な授業外学習(予習・復習)を行う動機付けにさせてまいりたい。

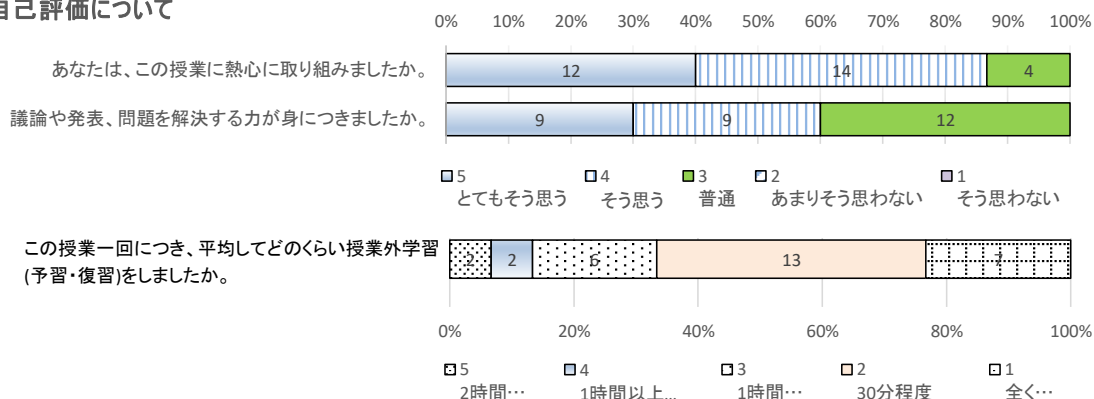
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	17	13	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	17	10	2	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	11	3	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	14	11	5	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	12	5	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	14	4	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	9	12	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	6	13	7	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

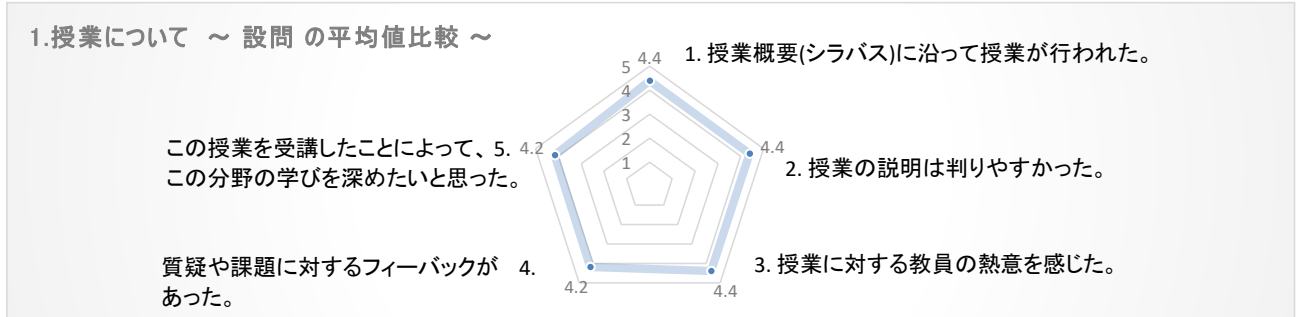
①現状(アンケート結果に対する考察)

概ね良い評価であるが、時間外学習をしてもらうために、調べ学習などをもっと取り入れていきたいと感じた。

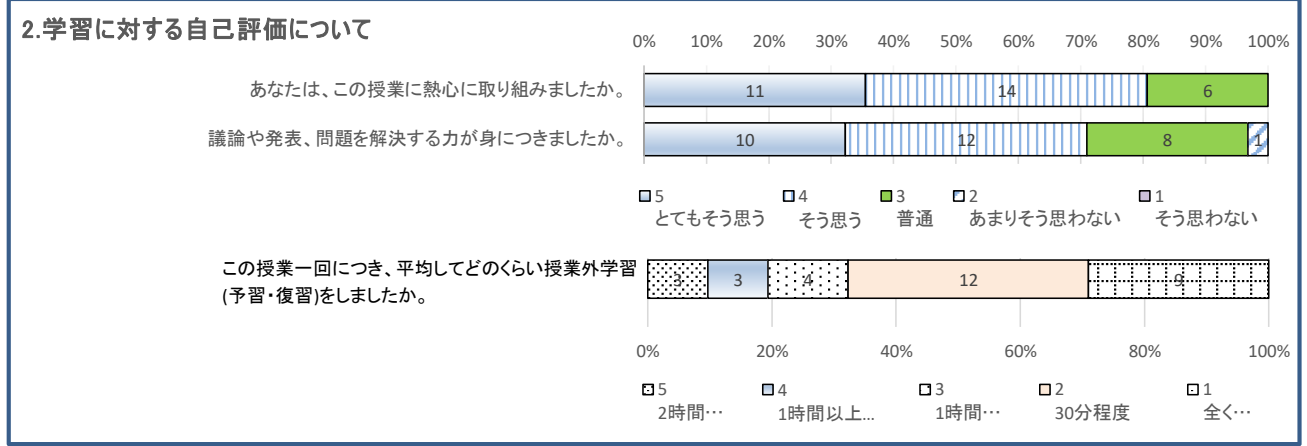
②課題と展望(授業改善方策)

授業内容が多く、駆け足で説明することもあったため、内容を精査し、しっかり理解し、自らももっと勉強したいと思ってもらえるように、調べ学習や動画視聴など、勉強の助けとなるものもより一層取り入れていきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	16	11	4	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	13	3	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	13	3	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	13	6	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	10	8	0	0	4.2
総平均							4.3



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	14	6	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	12	8	1	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間未 満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	4	12	9	2.3



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

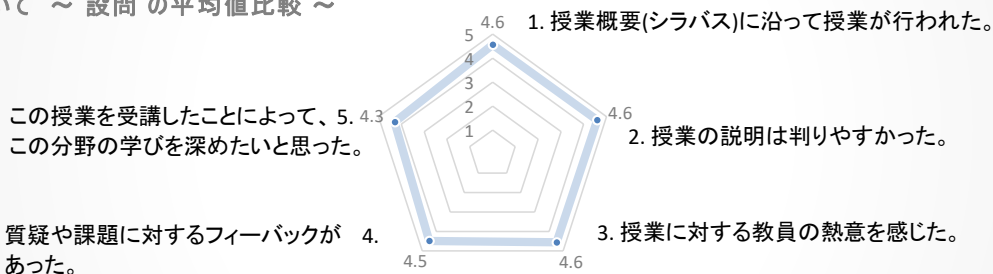
アンケート結果から、①授業概要に沿って授業が行われていた。(4.4)③授業に対する教員の熱意を感じた。(4.4)④質疑や課題に対するフィードバックがあった。(4.2)⑤この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。(4.2)②授業の説明は分かりやすかった。(4.0)と高ポイントを示す回答であった。また、この授業に熱心に取り組みましたか。(4.2)、議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。(4.0)と全体平均とほぼ同程度の結果が示された。しかし、この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習をしたかの問いに対して、2時間以内(9.7%)、1時間以上2時間未満(9.7%)、1時間未満(12.9%)、30分程度(38.7%)、全くしない(29.0%)となり、1時間未満、30分程度、全くしないを合わせると80.6%と昨年の82.6%より2.0%減少した。やはり学生の予習・復習時間が少なく学修意欲の低下がみられる。復習の小テストを毎時間導入することによる効果がやや高まっていることが窺える。今後、効率的な自主学習を向上させられるかが課題となった。

②課題と展望(授業改善方策)

今年度は、対面授業を継続して実施できたことが、授業に対する学生の前向きな姿勢を現わすアンケート結果となり、各項目とも2024年度よりやや微増している。今年度は、授業で講義した内容について復習テストを実施することにより、学生の理解がどの程度の水準であったかを評価ポイントとした。応用栄養学は、ライフステージの栄養学の基礎を学ぶ上で最も重要な科目であるが、高校時代に化学の基礎的知識を学んでこなかった学生に対する授業の理解度を高めていくことが重要な課題となった。新年度に向かって小テストの改善、授業内容を細分化して、より丁寧な授業を心掛けたい。

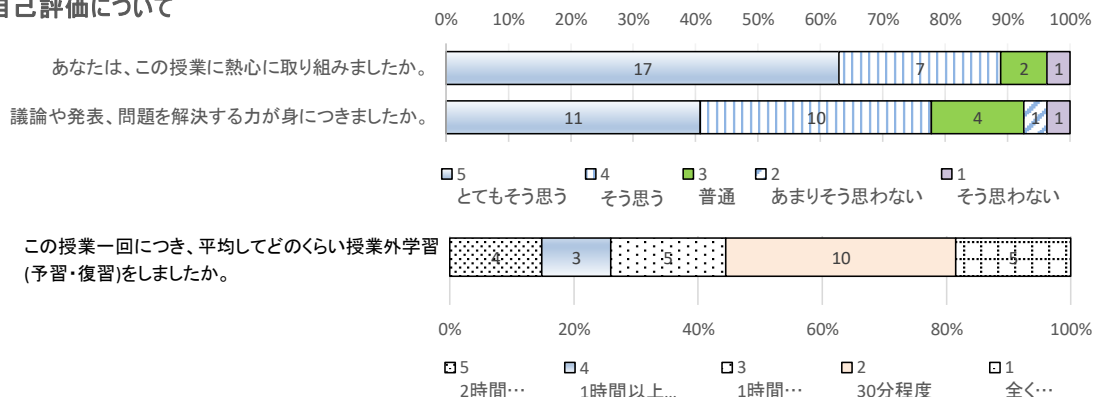
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	6	1	0	1	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	19	7	0	0	1	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	19	6	1	0	1	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	8	1	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	13	1	0	1	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	7	2	0	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	10	4	1	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	3	5	10	5	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

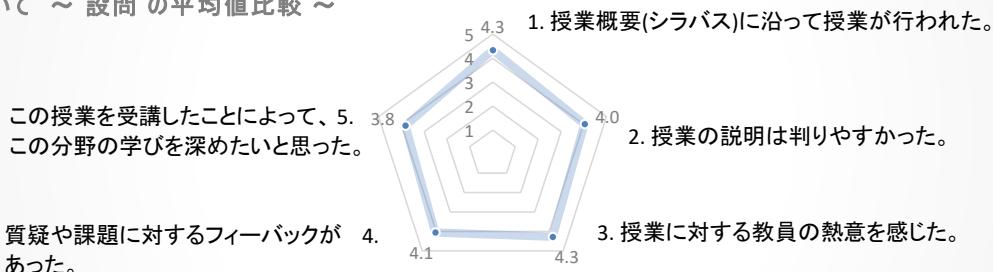
レポート、献立作成など提出物についてすべてにコメントを書き1つでも次に繋がるように声掛けを行った。
復習できるように授業はじめに小テストを行い、授業終わりに返却、解説を行い、2年生の実力認定試験の問題にふれてもらえるように努めた。

②課題と展望(授業改善方策)

座学の理解を深め、実習に望める環境作りを行っていけるように行う

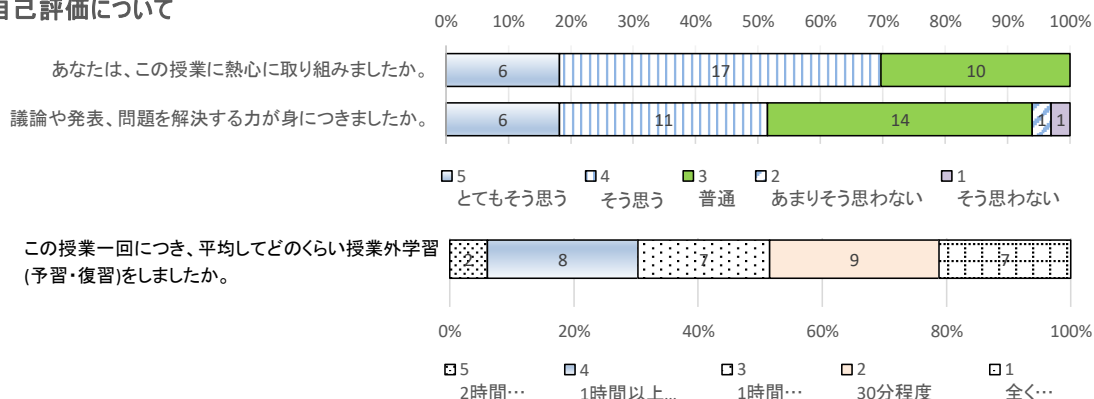
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	14	4	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	9	7	3	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	12	6	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	11	7	2	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	12	12	1	0	3.8
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	17	10	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	11	14	1	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	8	7	9	7	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

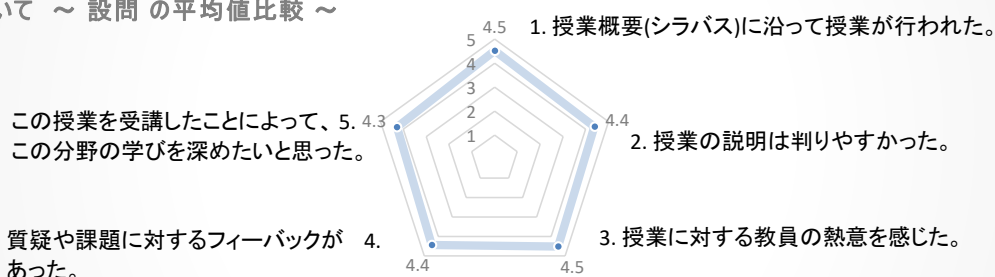
授業時間外学習についての取り組みとして、今年度は、毎時、予習復習ノートの提出を課すこととした。時間外学習および学習習慣の定着を試みたが、いまだ不十分な学生も見受けられる。学習到達度の向上のため、学習時間の確保のみならず、さらなる工夫が必要と考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

2年前期に履修する臨床栄養学各論につなげるため、興味を持って取り組めるよう、授業内では、専門用語をわかりやすい表現に変換して説明した。また、学習内容も複雑で単に記憶するだけではなく、理解して応用につなげる力も身につけるため、何度も繰り返し、関連づけて指導した。重要なポイントについて指導しても、押さえることができていないことも懸念されるため、知識が定着するよう、繰り返し学習する習慣を身に付けられる方法について検討が必要であると考え。

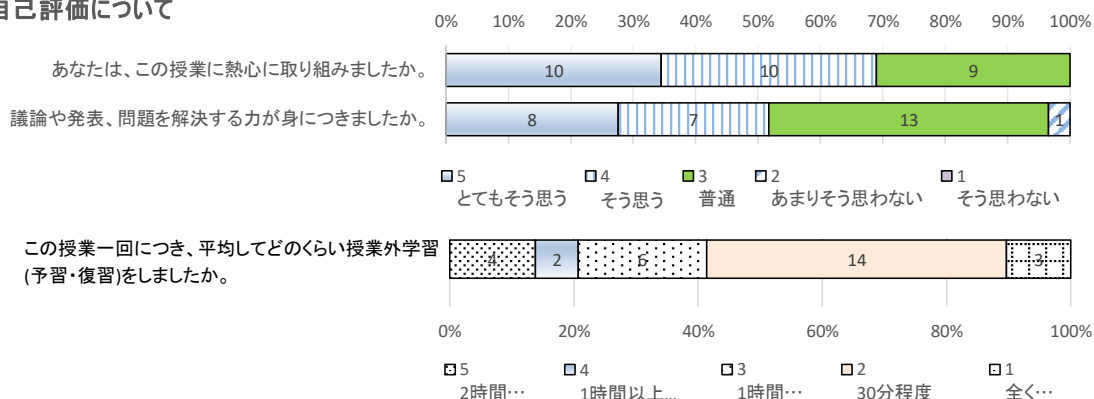
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	8	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	11	2	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	8	3	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	18	7	3	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	15	7	7	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	10	9	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	7	13	1	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	2	6	14	3	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

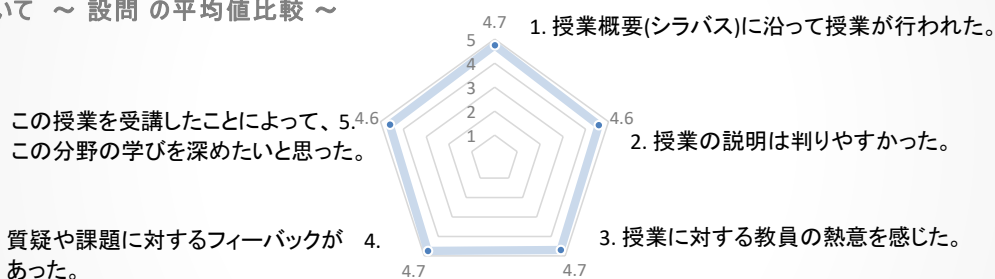
本授業の設問Ⅰの総平均は4.4であった。比較的高評価であると考え。前期の法規等と違いライフステージ別の栄養指導などの内容であったので、学生は身近に感じられたようだ。ただ、自由記述に「言葉のニュアンスが難しく理解する事が難しい場面があった。」とあった。栄養指導は、多様な対象者に対するアプローチのためそれが微妙な表現になってしまっていたのかと推測する。来年度は、そのような表現についても気を付けて説明しようと考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

来年度は、具体的な例を取り入れて、より興味を持てるように進めていきたいと考えている。また上記にも記述したが、いろいろな場面を想定した栄養指導について説明するため表現が曖昧になりがちになる。その部分がわかりにくいと学生に感じさせていると考えられるので、多岐にわたる場面の想定は変えることなく説明についてわかりやすい表現になるように注意したい。

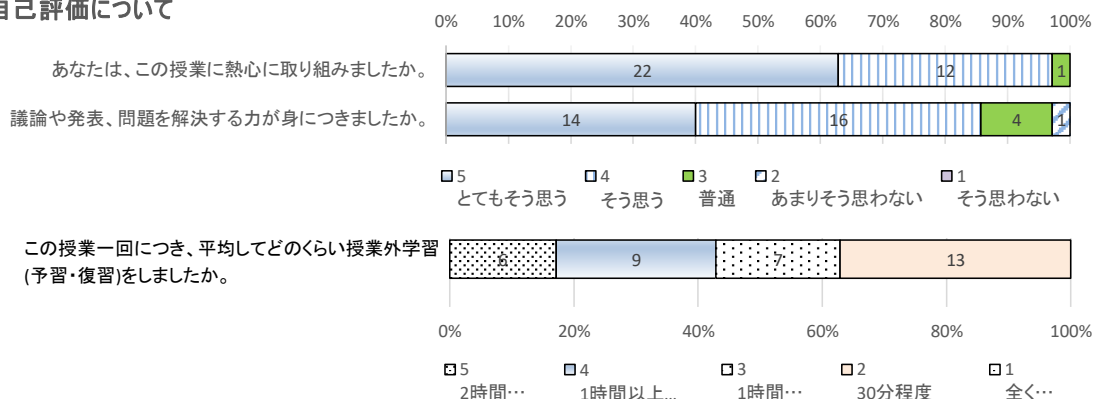
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	27	7	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	22	11	2	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	9	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	7	1	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	10	2	0	0	4.6
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	12	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	14	16	4	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	9	7	13	0	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

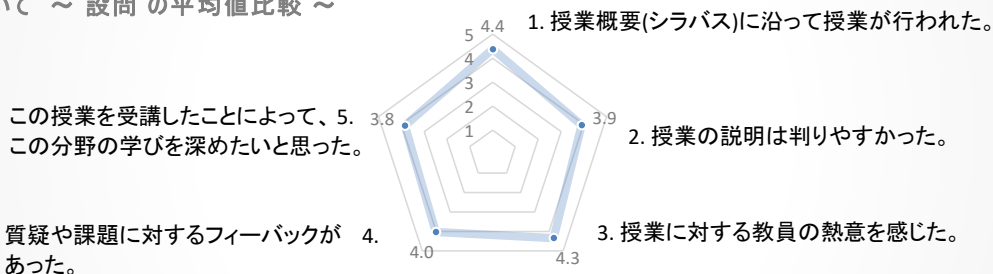
本年度の調理学実習Ⅱでは、総平均4.7の評価を得た。授業時間外学習として、teams課題を用いた各班の実習前後の振り返りシートにて、班内でのコミュニケーションをはかるとともに、教員からのフィードバックを行っている。また各回の実習ノートの作成を行っており、復習する機会を多くとることができたことは、学生たちの学びにつながったのではないかと考える。実習ノートの作成はまとめる内容も多く、近年の学生たちにとっては、困難な学習であることは、アンケート結果からも如実に現れている。また、記録を取っている意味や項目に沿って記録を作成する意味への理解が難しいことも見られることが多くなってきた。近年、様々な状況の変化が見られ、学生の状況を鑑みながらの指導となるが、将来、栄養士として働くうえで、学習内容をまとめるという作業は重要なことであるため、学生たちの状況を観察しながら指導していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

学生の調理の知識や調理の技術以外にも、栄養士免許取得に向けての意識や態度にも個人差がある。同様に、実習ノートの取り扱い、学生の個性や状況は変化するため、学生を観察しながら、授業を運営できるよう、準備を整えておきたい。今年度はteams課題として、班としての毎回の実習目標設定及び振り返り、科目担当教員からのフィードバックを行った。この取り組みはある程度の効果は見られたと考える。来年度も班内のコミュニケーション向上のため、この取り組みをしっかりと行うように指導していきたい。

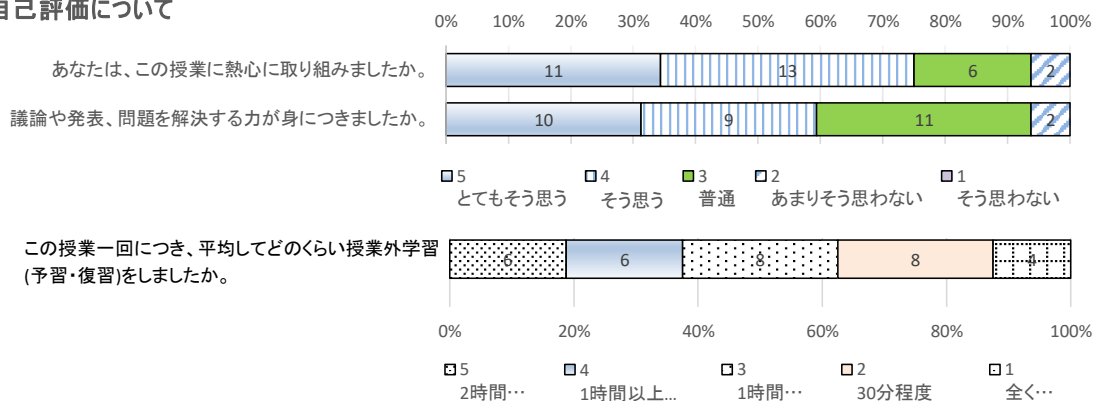
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	17	10	5	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	9	8	2	1	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	9	6	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	11	7	2	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	12	8	3	0	3.8
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	13	6	2	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	9	11	2	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	6	8	8	4	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

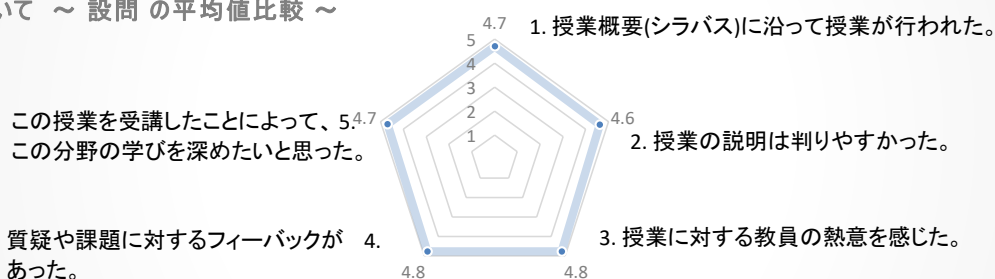
小テストを3回に増やし、フィードバックして復習するように促しましたが、授業時間外学習の取り組み姿勢が今一つであった。「大量調理の作業指示書の書き方」については、大量調理の作業の流れを施設のレイアウトに基づいてしっかり理解した上で、2年前期の給食管理実習の時間で勉強してもらいますので、返却しました課題の復習をしておいてください。

②課題と展望(授業改善方策)

給食管理に関連のある専門用語等が増えましたが、2年前期の給食管理実習で1年次に学んだ給食関連の授業内容を学生と確認しながら授業展開することで、理解を深めてもらうようにしたいと考えています。

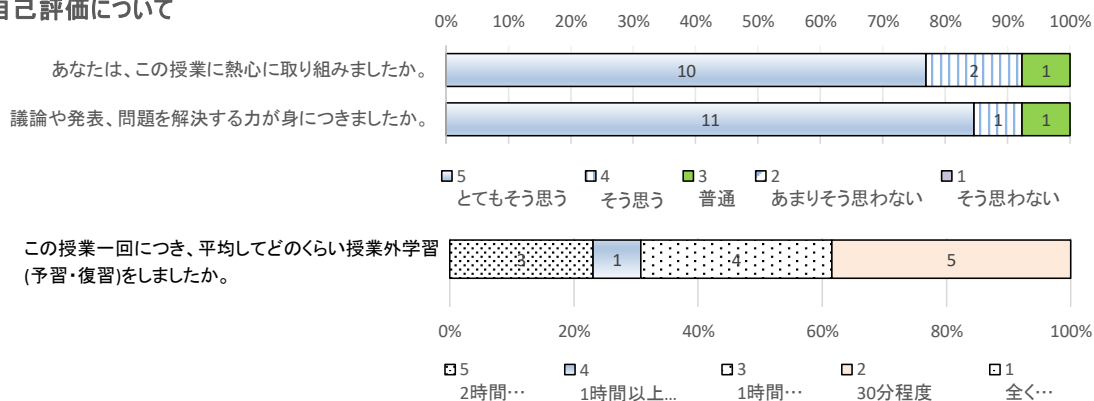
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	2	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	3	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	1	1	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	1	1	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	2	1	0	0	4.7
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	2	1	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	1	1	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	1	4	5	0	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

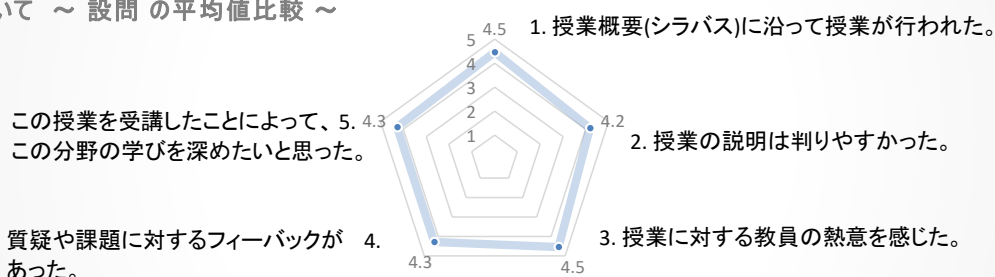
今年度、始めて本授業を担当しましたが、履修学生の皆さんが栄養教諭の資格取得の目標に向かって授業に取り組まれていて、たくさん学びがあったようで良かったです。「赤字を斜めにしているのが見つらいので改善してほしい」との要望がありましたが、本授業では、そのような対応はしておりませんこと、お伝えいたします。

②課題と展望(授業改善方策)

授業時間外での学習時間がまだ少ない学生もいたようですので、今年度の学生の皆さんの学習状況を踏まえて、次年度も現代社会において求められる栄養教諭に必要な資質・能力は何なのかを踏まえた授業展開をしていきたいと考えています。

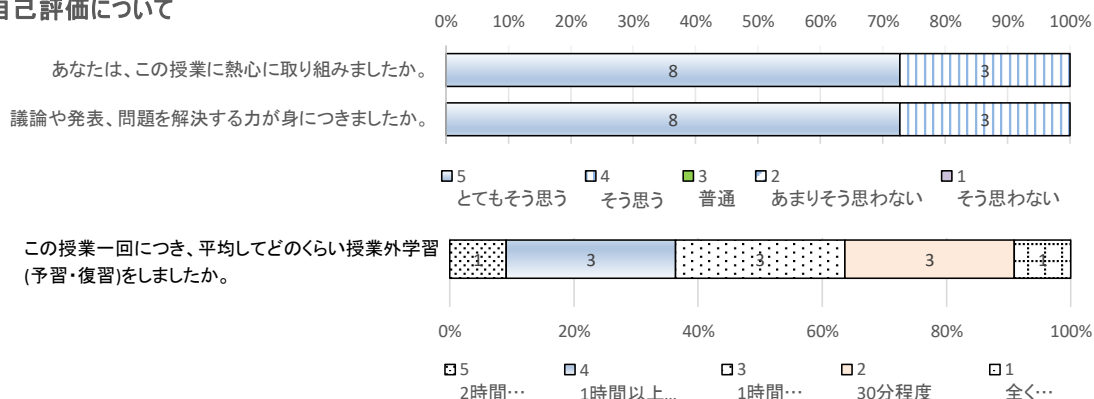
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	6	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	3	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	1	1	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	3	1	1	0	4.3
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	3	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	3	0	0	0	4.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	3	3	1	3.0

2. 学習に対する自己評価について



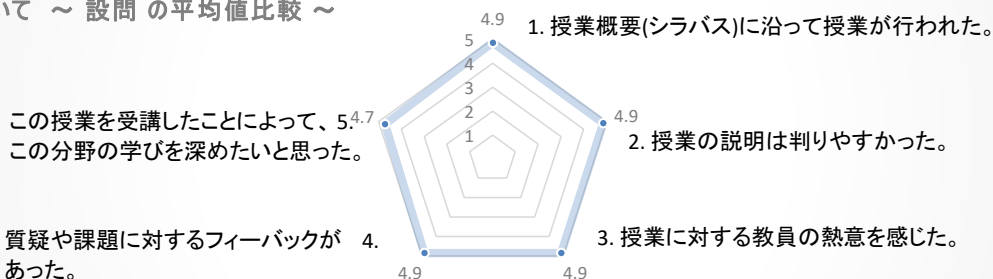
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察) 授業外学習を全くしていないと回答した学生が1名いたことが気になりました

②課題と展望(授業改善方策) 本講義を履修した学生はプレゼンテーションを数回行っています。そのためプレゼンテーションの予習をしなかったことは不可能と思いますが、どうしてこのような回答が出たのか不思議です。来年度は、学生に「予習をしっかりしたうえで、プレゼンテーションに備えるよう」に伝えようと思います。

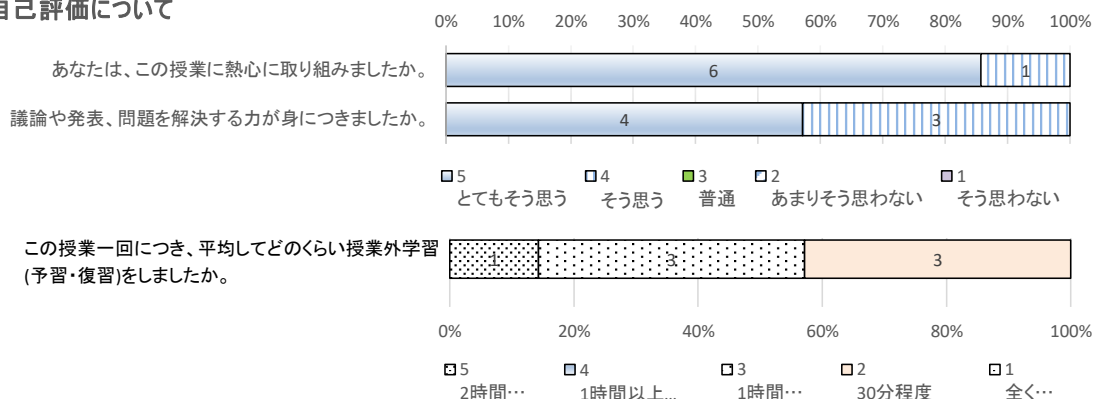
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	1	0	0	0	4.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	0	0	0	4.7
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	3	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	3	3	0	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

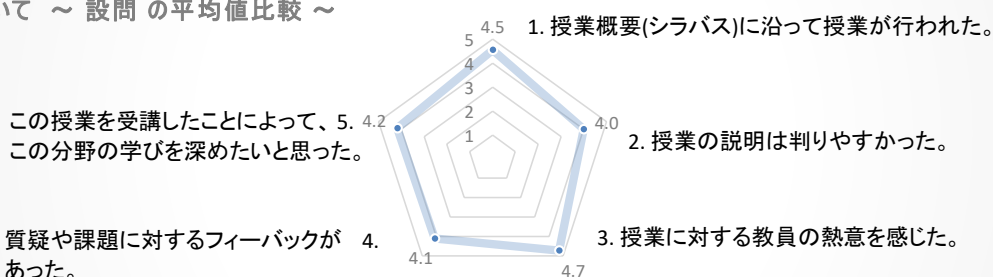
学生からは「説明がわかりやすい」「教員の熱意が伝わる」との評価が多く、全体として授業満足度が非常に高かった。少人数授業であるため、学生一人ひとりが積極的に参加できた可能性がある。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習は不十分である。今後、実際の学校現場の事例をグループごとで調べ、発表する機会等を設けることで、授業外でも思考を深める仕組みを工夫していきたい。

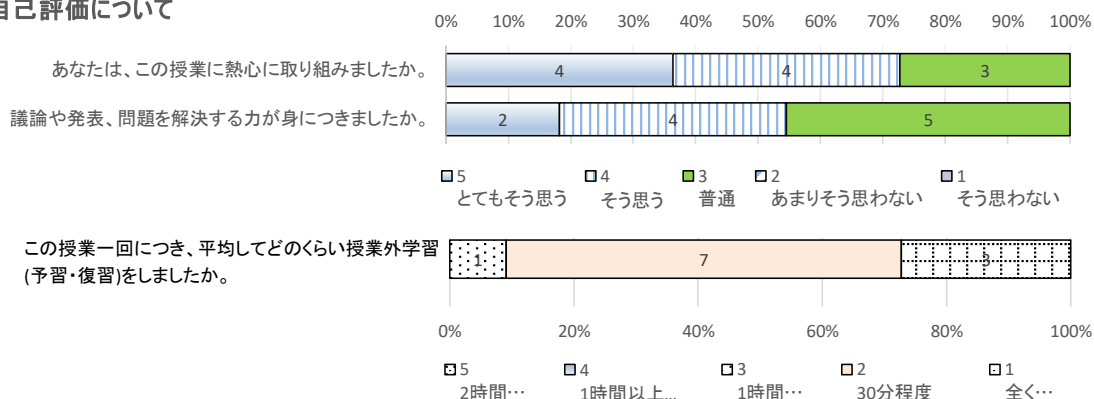
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	7	2	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	6	2	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	3	0	0	4.2
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	4	3	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	4	5	0	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	7	3	1.8

2. 学習に対する自己評価について

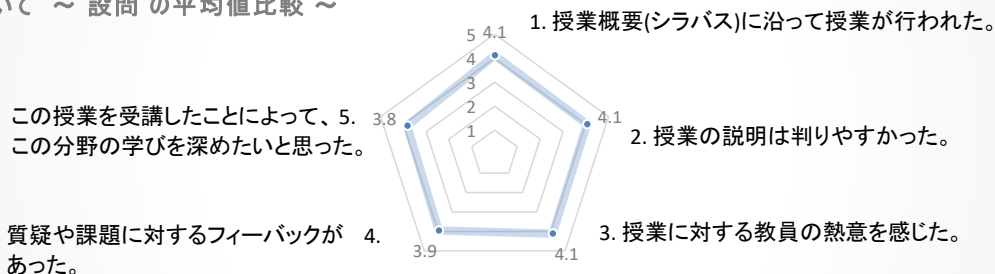


アンケートに対する教員所見

①現状/アンケート結果に対する考察:今年度アンケート評価を回答する学生は、ほぼ全員であった(欠席者に評価をするよう指導したが、結果には含まれていないようである)。今年度の学生の特徴は健栄専攻のみで健調専攻の履修者はいなかった。アンケート評価の結果、シラバスと授業内容の整合性、授業の説明の理解度、教員の熱意、課題へのフィードバック、受講後のこの分野へのさらなる学びの飛躍の5項目すべてで高い評価を得た。昨年度の評価結果より改善したと思われる。今年度からテキストは五訂となり、昨年のような混乱はなかった。ただ、より内容が高度になり、補助プリントやビデオ映像が必須であった。15回の授業のうち、官能評価に欠かせない統計学や物理的性質である食品物性は基礎知識を講術する必要がある。これらの内容について学生が興味を引くような内容となるよう心がけた。②課題と展望:各回の終わりにその日の内容に沿った小テストを行いその日か次の回の初めに解答と解説を行った。特にその回を休んだ学生については講義の中やグループごとに作業をする中でフォローした。テキストに記載されている演習内容のうち、授業時間内で終わらないもの、作業の上で無理なものは演習内容を具体的なものに変えた。しかし、最低限のものはフォローした。その時勢に合わせ、学生が興味を引く内容や貴学院では特に調理のレベルがたかいので、他校より個性的な学生が育っていくと考えている。この授業評価は筆記試験のみでなく、毎回の授業内容や自分で調べたこと、グループでのディスカッション、自身の考察を書くようにしたポートフォリオ形式のノートも採点の基準に加えている。最終的にはテキストの内容の理解、協会の2年の末に実施する認定試験に合格するように指導している。将来、栄養士や調理師を取得してから、このフードスペシャリストが役立つように教授していく。オフィスアワーが非常勤のため、物理的に限られるが講義日の放課後などを利用していききたい。最後に専任の教職員の先生方に深謝します。永島。

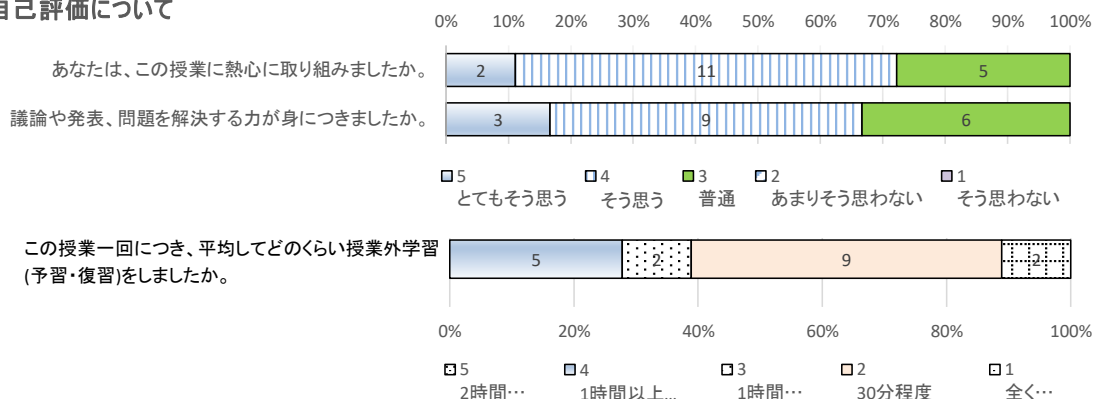
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	5	4	1	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	9	4	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	10	3	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	9	5	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	13	4	0	0	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	11	5	0	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	9	6	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	5	2	9	2	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業内での発言や発表に熱心に取り組んでいたが
自ら進んで行えるように1人1人を余裕をもってみてあげられるようにしたい

②課題と展望(授業改善方策)

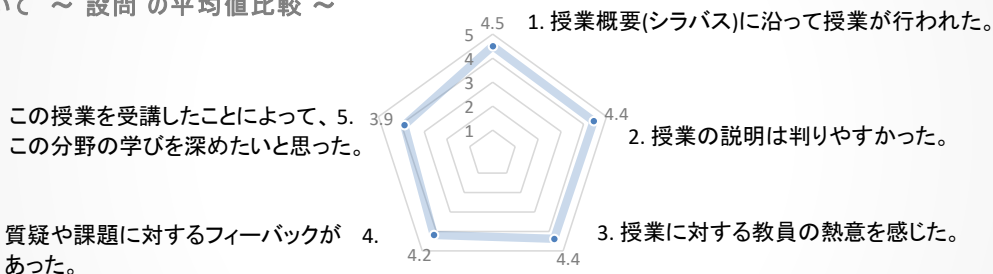
テキストの内容を実践させることができた。
技術考査問題集を使用して復習ができた。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	4	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	5	2	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	4	3	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	7	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	8	5	0	0	3.9

総平均

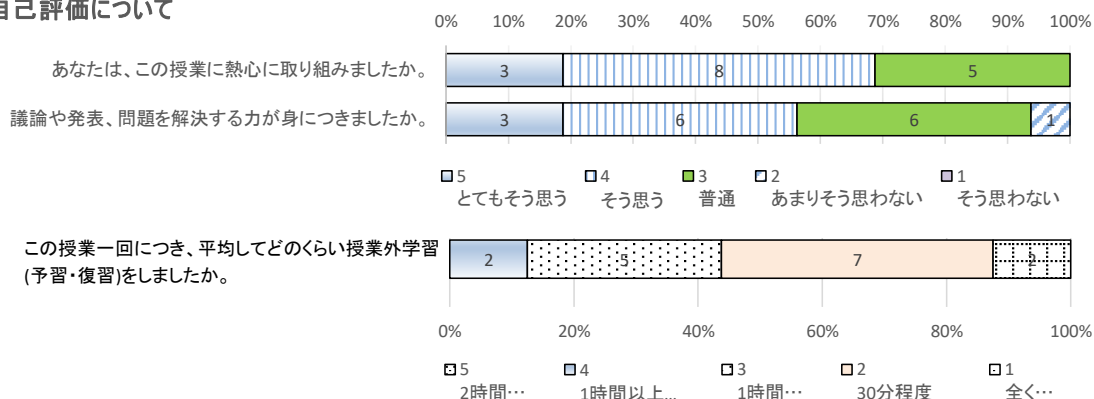
4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	8	5	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	6	6	1	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	5	7	2	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

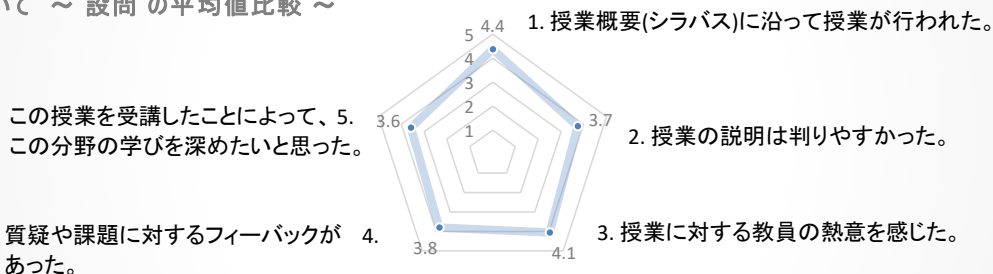
概ね良い評価であったが、もっと動画やイラストなどを活用して、食材をどのように調理し、食べたら良いかまでイメージできる工夫がより必要であると感じた。調べたことなどを発表する機会を増やしていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

時間外学習をしてもらうために、調べ学習などの課題をだし、それを発表する機会をより増やしていきたい。

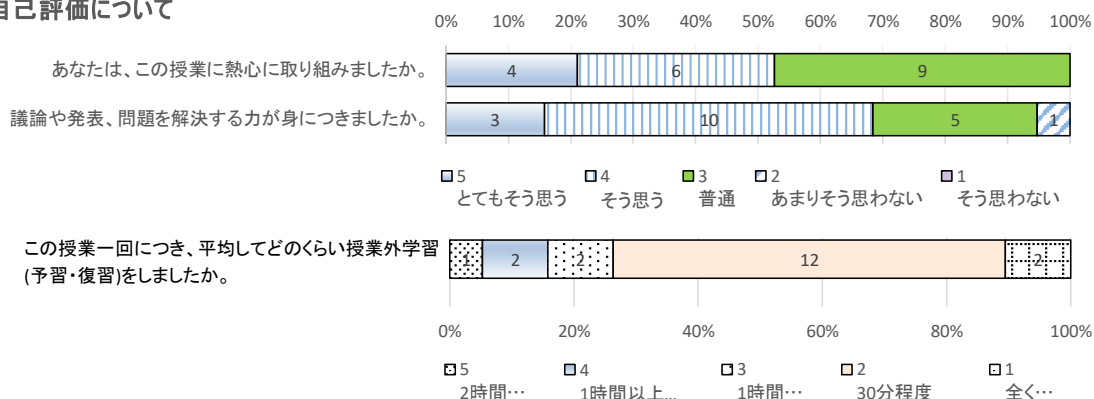
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	6	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	10	4	2	0	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	6	6	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	9	4	2	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	6	9	1	0	3.6
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	6	9	0	0	3.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	10	5	1	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	2	12	2	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

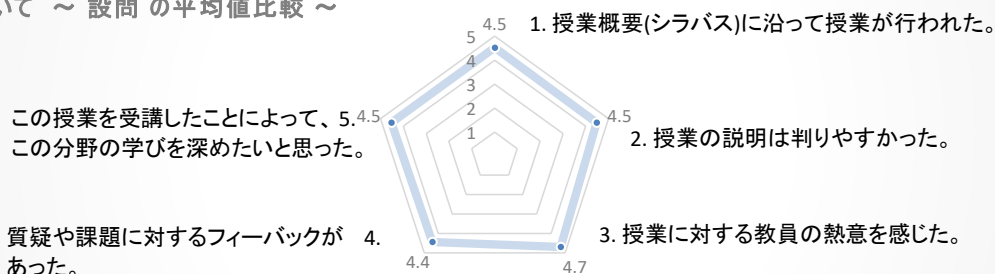
本授業の目的として、食中毒防止に対する意識の向上を図るために、本年度は食中毒事例を検討するための課題やグループディスカッションの機会を増やした。
また代表的食中毒について理解を深めるためにビデオ教材を積極的に活用した。

②課題と展望(授業改善方策)

食中毒事例を通して食中毒防止への理解がより深まるよう、事例の利用をさらに工夫したい。視覚教材(ビデオ)利用が食中毒の理解や食中毒防止への意識向上により結び付くよう、教材の利用方法についてさらに工夫したい。

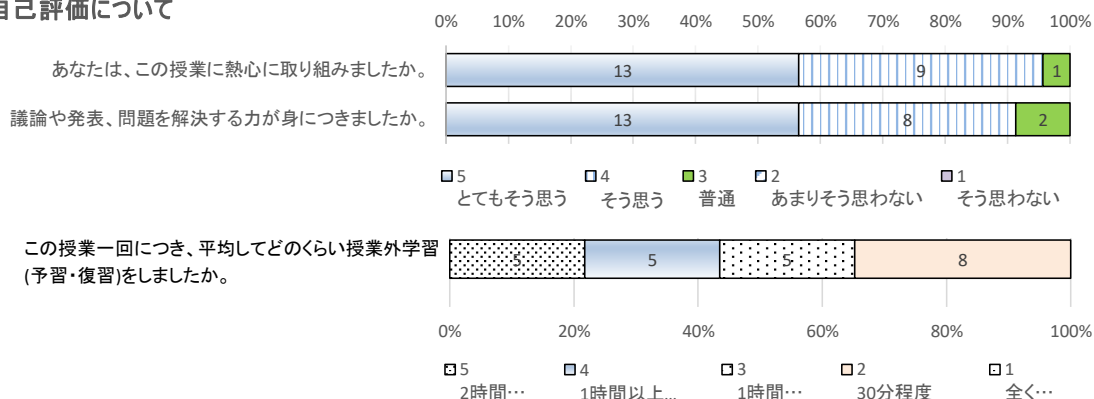
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	14	7	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	6	1	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	5	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	8	1	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	15	5	3	0	0	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	9	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	8	2	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	5	5	8	0	3.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

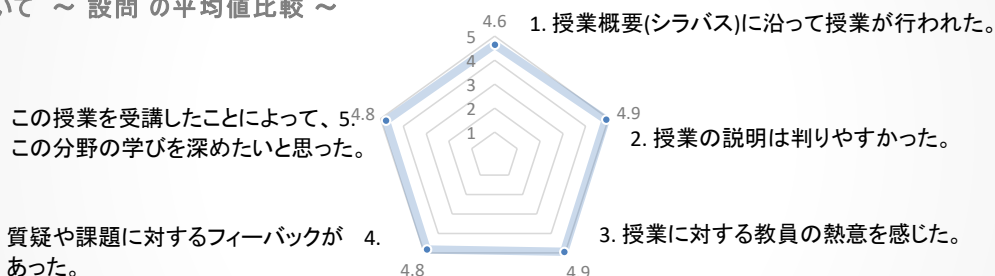
複数の教員が担当している科目であるため、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標に沿って、調理分野別に技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を実施。評価の平均が4.5ポイントと、概ね、安定した授業内容であった。実技テストの評価が甘いとコメントがあったが、全調協の実技検定課題としても実施している内容であり、調理技術の基礎的な課題試験の為、このようなコメントがあったと思われる。実技試験のみに集中しすぎず、普段の授業からさらにやりがいを感じる授業内容にしたい。また、作業が複雑になる内容の時もあるため、学生の理解が追いつくよう、デモンストレーションの時間、内容も検討していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

時間外学習のポイントが低いことが課題。空き時間があれば、技術練習の時間に充てられる雰囲気作りや、実習室の環境整備に努めたい。

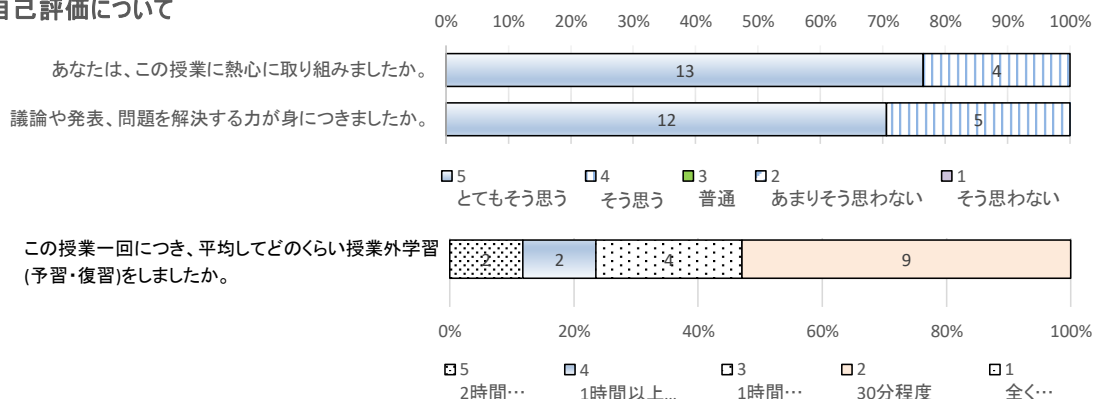
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	3	0	1	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	2	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	14	3	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	4	0	0	0	4.8
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	4	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	5	0	0	0	4.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	4	9	0	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

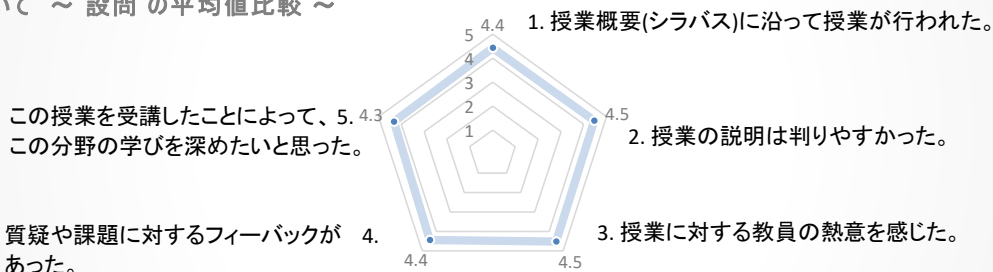
設問1に示された5項目のポイントは4.6ポイントから4.9ポイントの範囲であった。総合評価は4.8ポイントと評価が高かった。このことから学生の授業に対する満足度は高い水準で保たれおり、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。就職に向けて技術習得と定着のための授業展開を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)

実技試験合格後も自ら積極的に学ぶ姿勢と、技術を定着できる工夫を考えたい。
技術定着に不安を持つ学生に対しては課題を課すなどして継続した支援を目指したい。

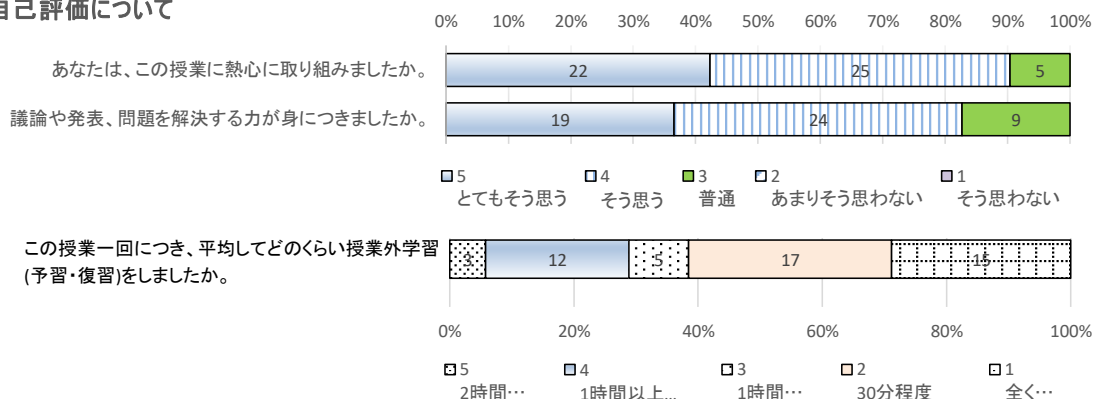
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	18	6	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	22	3	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	31	17	4	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	29	17	6	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	23	6	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	25	5	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	24	9	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	12	5	17	15	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

学生のアンケート結果は全体平均で4.4と良好な評価であった。卒業研究 I での取り組みとともに2年生の活動や卒業研究発表傾聴を通して、次年度卒業研究 II に取り組む意識や覚悟が醸成されているようである。卒業研究ゼミ I の学修内容はゼミごとに大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特徴を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていくことが必要である。

②課題と展望(授業改善方策)

それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。また1年生と2年生の協働をゼミ活動に生かしていくことがさらに必要になると思われる。

科目コード: 2200

科目名 健康2年 専門科目

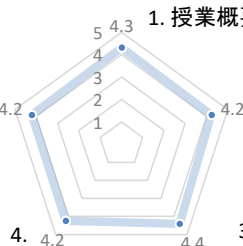
回答者数: 382 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	201	108	67	3	3	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	200	93	70	12	7	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	234	76	67	3	2	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	203	88	73	16	2	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	187	101	85	6	3	4.2
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックがあった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

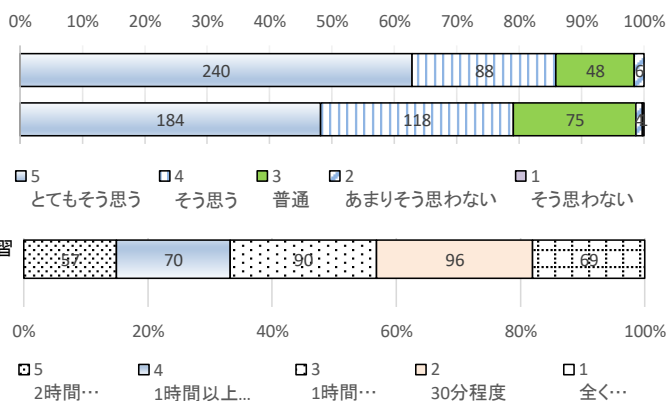
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	240	88	48	6	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	184	118	75	4	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	57	70	90	96	69	2.9

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

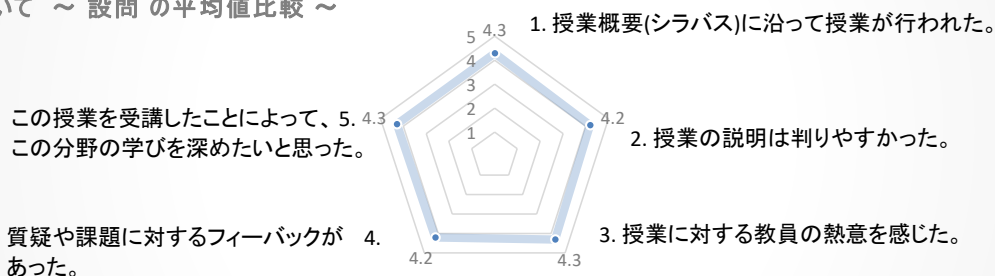
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



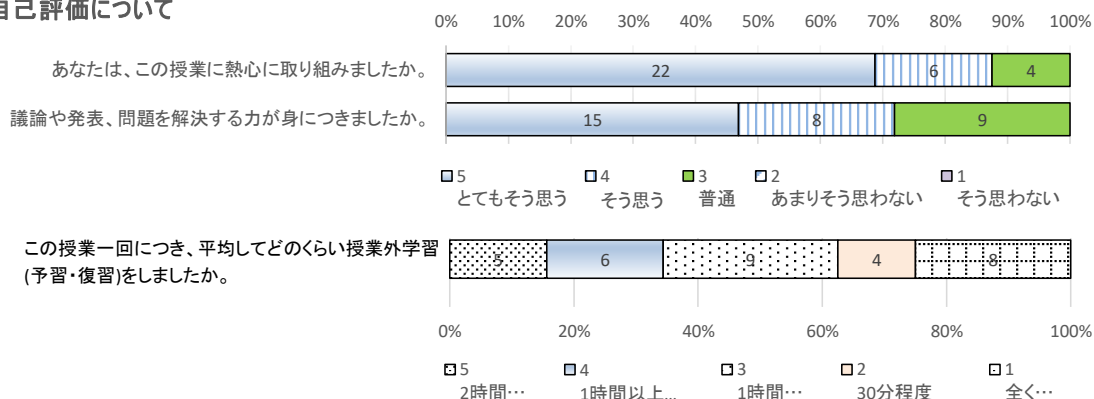
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	16	9	7	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	17	7	5	3	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	8	7	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	8	7	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	5	9	0	0	4.3
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	6	4	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	15	8	9	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	6	9	4	8	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

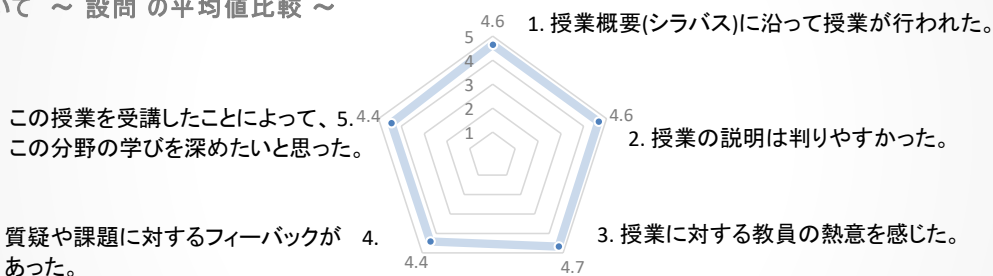
実習の最初に実験手順をより詳細に説明するようにした。このため実験に手間取ることは少なくなったように思われる。自由記述には肯定的な意見が多かったので、実験内容と手順を理解して実習に臨み、結果を得られた学生が増加したものと考えられる。

②課題と展望(授業改善方針)

配布資料や実験手順の説明をより分かりやすいものにし、実験内容や実験手順が理解しやすくなるようさらに工夫していきたい。実験手順を確認しながら、実験結果を確認しながら、結果を考察しながら実験を進めるよう、指導を徹底したい。実習を通して人体の構造と機能の理解をより深められるよう工夫していきたい。レポートの提出が遅れる学生への指導を徹底したい。

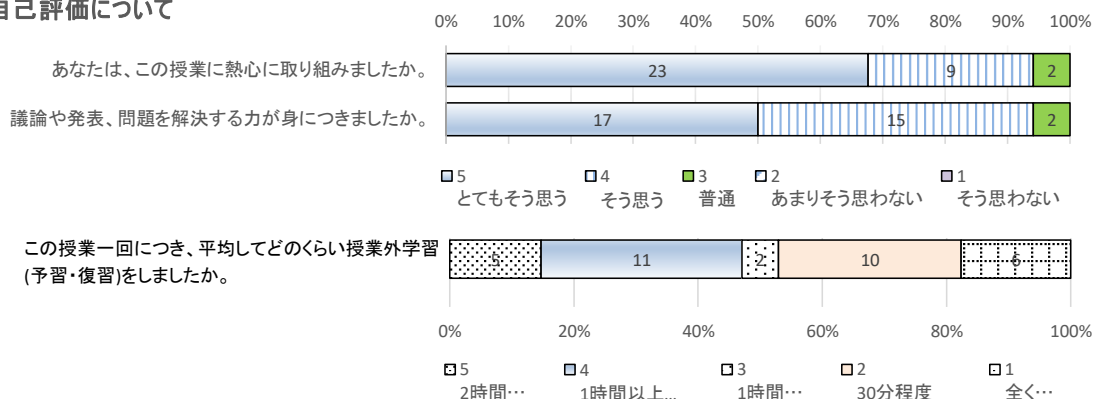
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	25	6	3	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	4	4	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	26	5	3	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	20	9	4	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	21	7	6	0	0	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	9	2	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	17	15	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	11	2	10	6	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

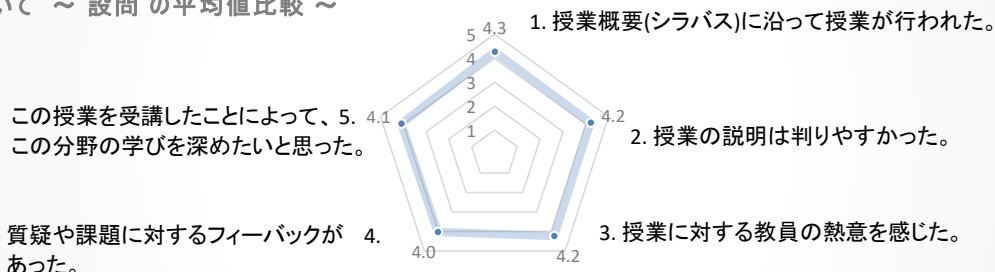
概ね良い評価であったが、レポートに対するフィードバックの頻度を増やせるようにする必要があると感じた。レポート作成を課題として課しているため、時間外学習も概ね確保されていた。

②課題と展望(授業改善方策)

食品衛生は、栄養士としてとても重要な知識になるので、実験を通して、食品衛生の重要性を全員に理解してもらえるように工夫していきたい。原理や目的をしっかりと伝え、なぜ大切なのか、どういうことに気を付けなければならないかを理解し、それをレポートに整理してまとめられるように、授業内容の充実や説明を丁寧に行っていきたい。

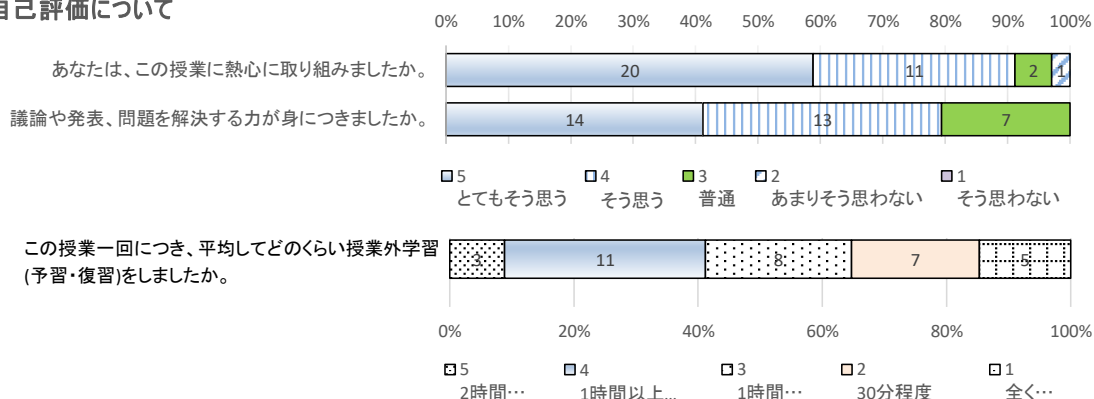
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	9	5	2	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	18	9	4	2	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	8	7	0	1	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	7	7	4	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	11	10	0	0	4.1
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	11	2	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	14	13	7	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	11	8	7	5	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

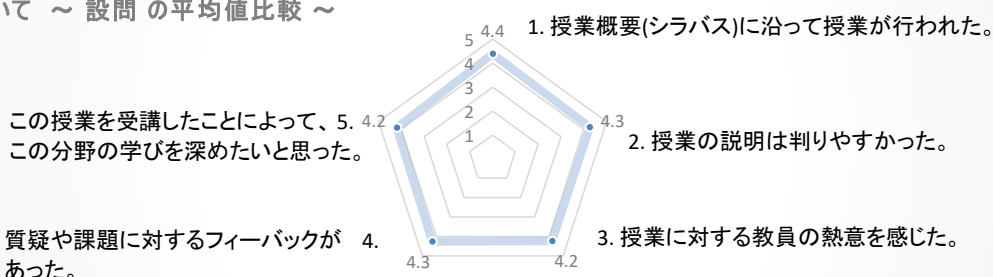
授業時間外学習(予習・復習)の取り組みの姿勢は、まずまずであった。ほぼ毎回課題があるものの、提出期日までに取り組んでいない学生も見受けられた。後半の実習では、症例に対して、アセスメントに基づき栄養管理計画、献立を作成し、実施に向けてのプランを立てる内容であったが、まず、栄養管理に対するプランを個人で立案し、その後グループでディスカッションし、実際に想定した模擬指導をプレゼンテーションするための資料を作成した。実際に取り組むべき不十分な学生が見受けられる。さらなる学習時間の確保のために、具体的に細かい指導が必要になってきていると考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

個人での取り組みが不十分な学生がいることから、グループワーク、ディスカッションが困難な状況が見受けられる。臨床栄養学で学んだ内容について、さらなる理解を深めること、就職後、実際の現場での献立作成や調理の工夫などに展開できるよう、具体的な症例を元に今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外学習は、提出期限を守るよう、更なる指導が必要だと考えている。

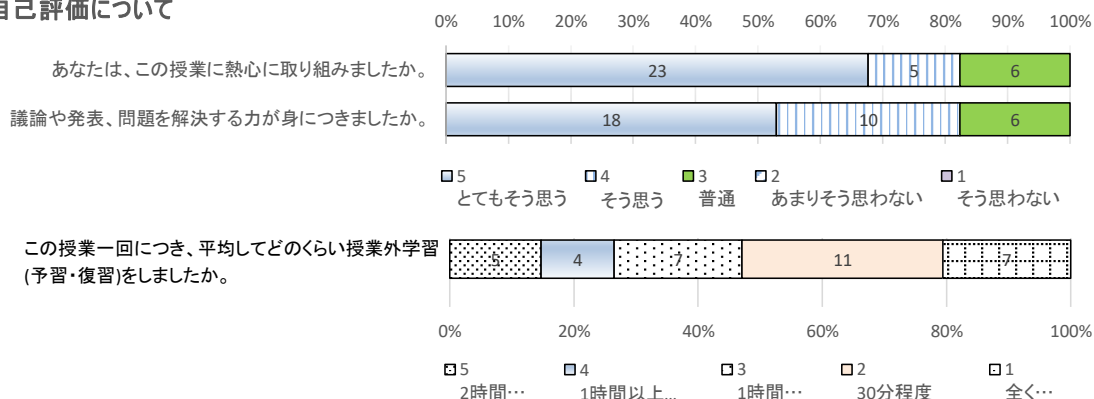
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	9	6	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	18	8	7	1	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	7	8	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	19	6	8	1	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	9	6	2	0	4.2
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	5	6	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	18	10	6	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	4	7	11	7	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本年度の栄養指導実習Ⅱの設問Ⅰの総平均は4.3であった。指導案作成、媒体作成、指導案と作成した媒体の発表、指導案に沿った模擬指導、指導案・媒体・模擬指導に対する評価をしっかりと実施できた。他の学生またはその他の班の発表を見ることで、学生も多くのことを学べたと考える。また多くの対象者の方に対応できるようにいろいろな視点を持てるように声掛けすることを心掛けた。本年度の作成媒体については各々の班で創意工夫がなされ発表の準備も十分行われていて、学習に取り組んだ満足感に繋がったのではないかと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

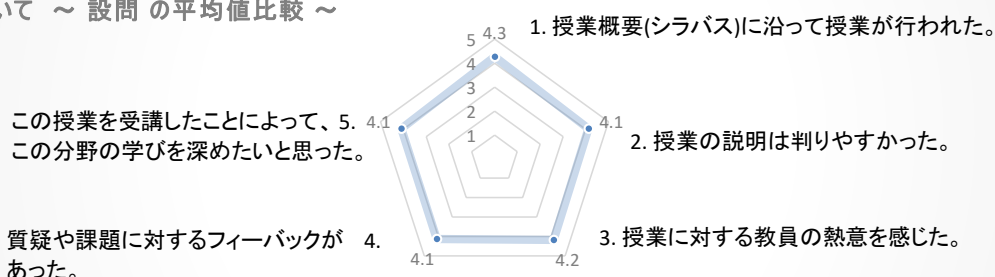
本年度は、比較的高い評価を得られていたと感じているが、学生の授業中の様子にはさらに注意したいと考える。昨年度に引き続き各作成過程において、また発表・模擬指導後に学生本人の気づきを導くことを意識し、言葉がけ・講評を行うことを心掛けた。しかし、設問Ⅰの総平均が4.3と昨年より0.2ダウンしたのは、十分な理解が得られるような説明ができていなかったのではないかと考える。ワーク、指導案作成の説明をできるだけわかりやすい言葉で説明するように心掛ける。また、来年度は多様な学生に対しても気づきが得られるように媒体発表後など、より多くのディスカッションの時間を取り入れていきたいと考える。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	17	9	8	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	16	9	6	3	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	7	9	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	18	5	8	3	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	5	13	0	0	4.1

総平均

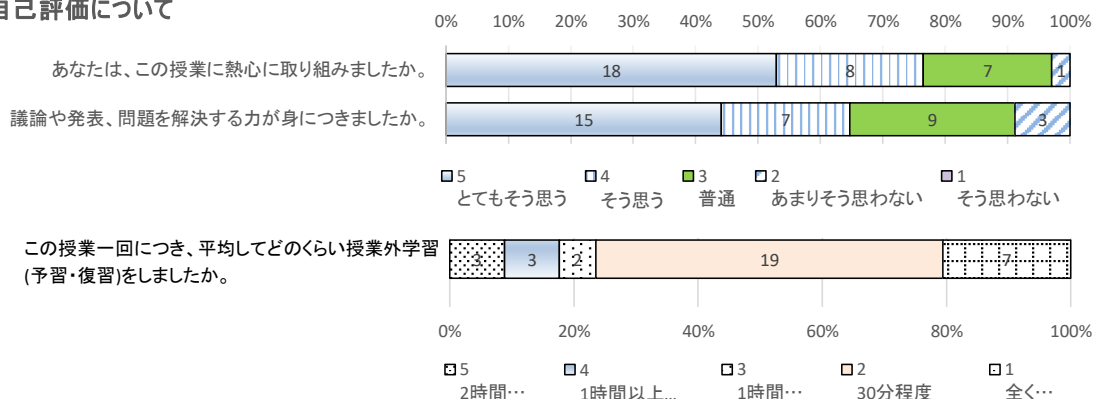
4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	8	7	1	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	15	7	9	3	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	2	19	7	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

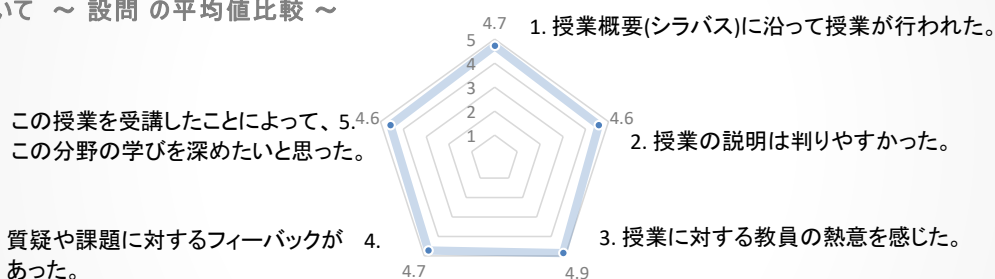
本授業の設問Ⅰの総平均は4.2であった。統計や法規など難しい内容の授業であるため妥当な評価であったとは考える。内容が難しいため、少しでも分かりやすく興味を引くようにしていければと考えスライドを作成し、興味を引くような伏線の話を入れたり、できるだけ分かりやすい説明にするように心掛けた。自由記述に「抜き取り(穴埋め)箇所が、文の途中で分かりづらかった。」とあったので、来年度は再考する予定である。

②課題と展望(授業改善方策)

数年前から知識の定着のために小テストを実施した。授業の復習不足の低得点とそれなりに勉強してきた学生の得点に開きがあったが、定期試験の勉強には役立ったようである。返却時には簡単な解説を行った。自由記述に「毎時の小テストがプレッシャーだった。」との記述があったが、定期試験勉強のためにも継続する予定である。

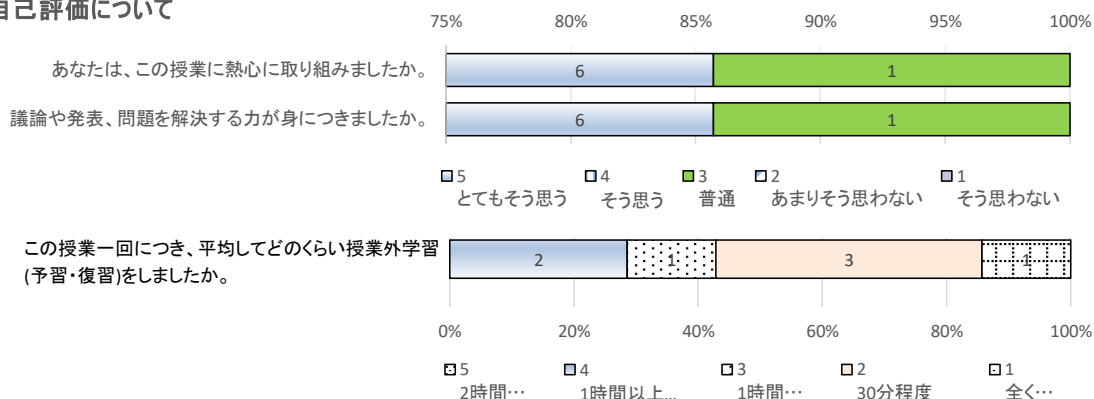
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	0	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	1	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	0	1	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	1	1	0	0	4.6
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	0	1	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	0	1	0	0	4.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	1	3	1	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

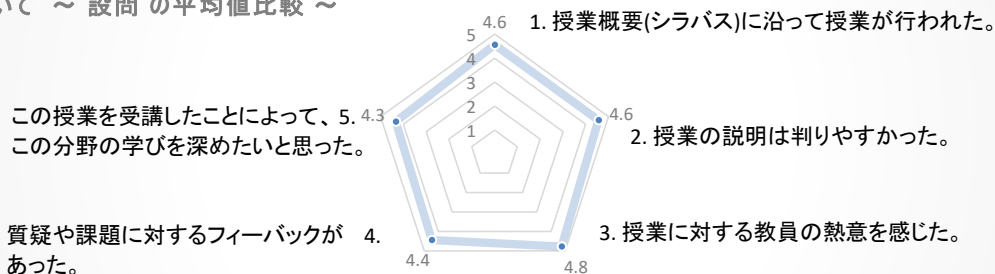
「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価が非常に多い。学生がかなり意欲的に取り組んでいて良かったと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

授業は講義中心になりがちだった。意見交換のとき学生は非常に熱心に取り組んで考えを深めていた。今後も意見発表・グループワーク・討議等を適宜取り入れて、学生の理解力と表現力の向上に努めたい。

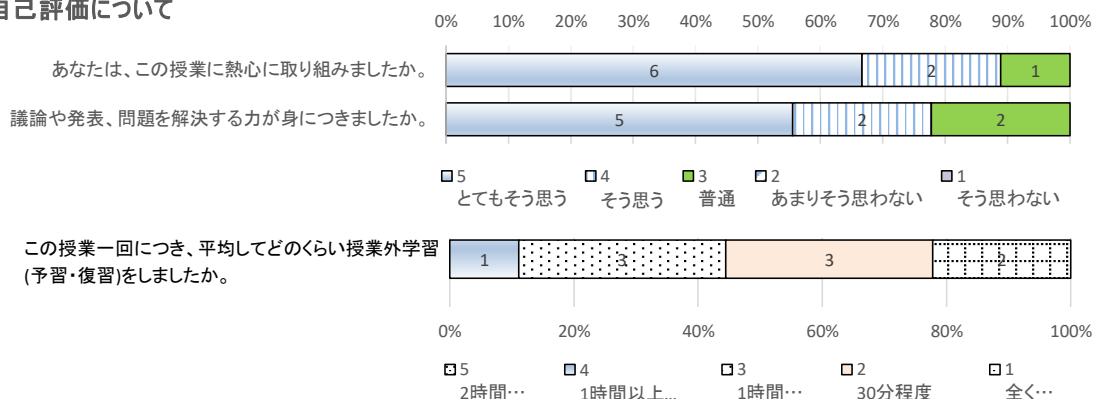
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	2	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	2	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	0	1	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	3	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	2	0	0	4.3
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	2	2	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	3	3	2	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
少人数の授業であったが、回答率も高く、肯定的評価が多かった。

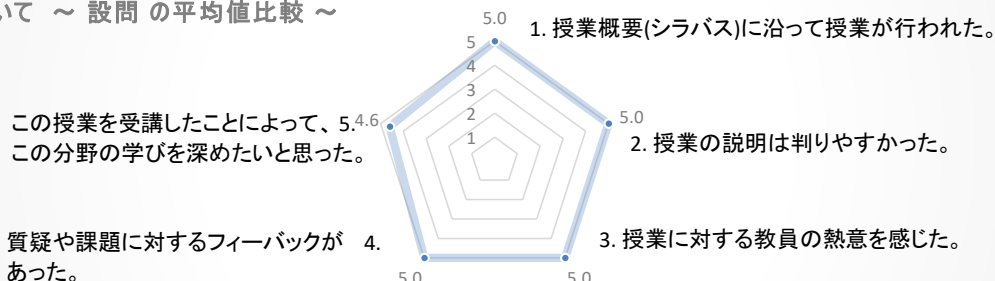
②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習についてはやや評価が低くなるが、反転授業やレポートなどを取り入れ、工夫していきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	0	0	0	0	5.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	2	0	0	0	4.6

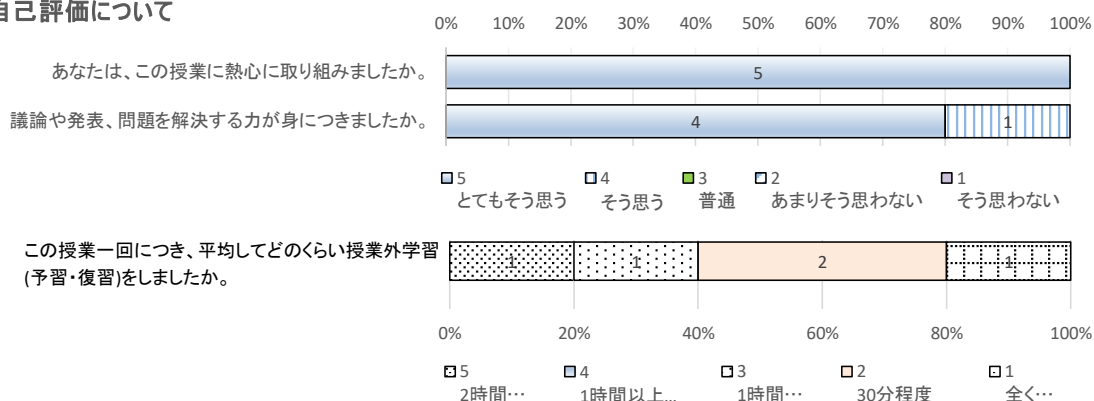
総平均 4.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	0	0	0	0	5.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	1	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	1	2	1	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

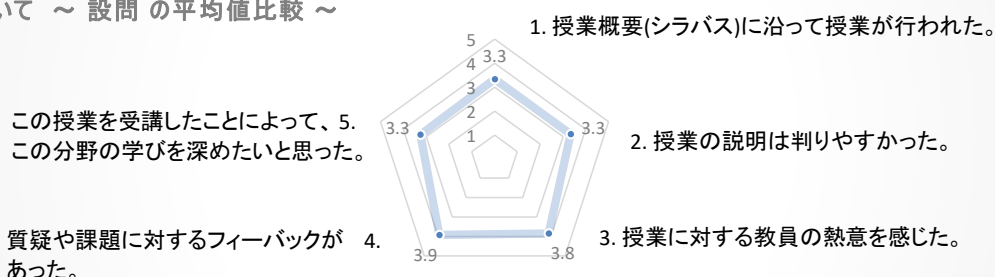
「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価が非常に多い。学生がかなり意欲的に取り組んで良かったと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

講義中心の授業・レポート作成・意見発表・討議等に学生は極めて熱心に取り組み、具体的な実践について考え、様々な知識を身につけた。学生が自主的に取り組める場面をさらに多く設定し、意欲と理解度の向上に努めたい。

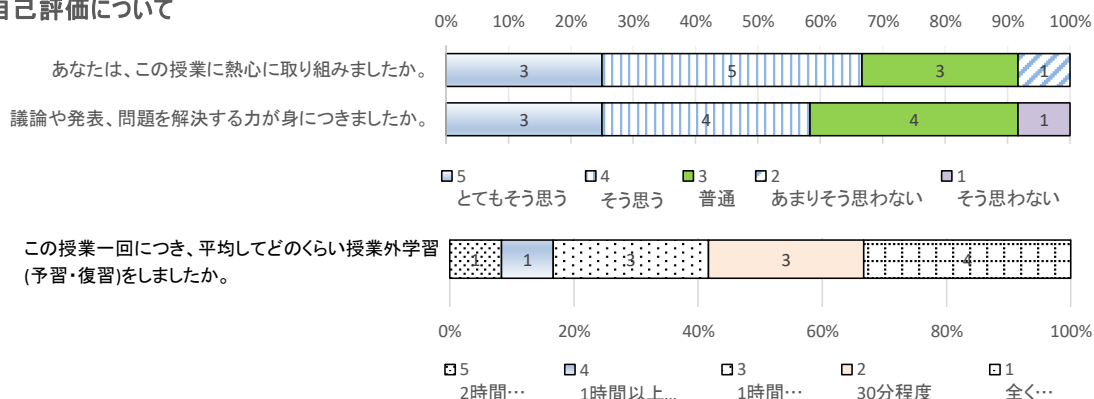
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	4	4	0	2	3.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	5	0	2	3.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	0	7	0	0	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	3	3	0	1	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	4	5	1	1	3.3
総平均							3.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	5	3	1	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	4	4	0	1	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	3	3	4	2.3

2. 学習に対する自己評価について



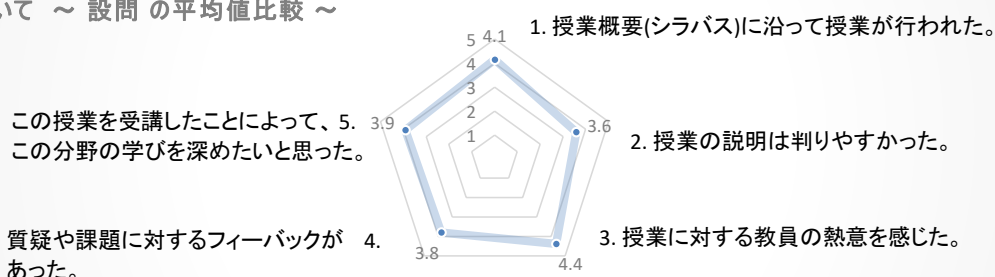
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察) 授業外学習を全くしていないと回答した学生が4名もいたことが気になりました

②課題と展望(授業改善方策) 本講義を履修した学生はプレゼンテーションを数回行っています。そのためプレゼンテーションの予習をしなかったことは不可能と思いますが、どうしてこのような回答が出たのか不思議です。来年度は、学生に「予習をしっかりしたうえで、プレゼンテーションに備えるよう」に伝えようと思います。

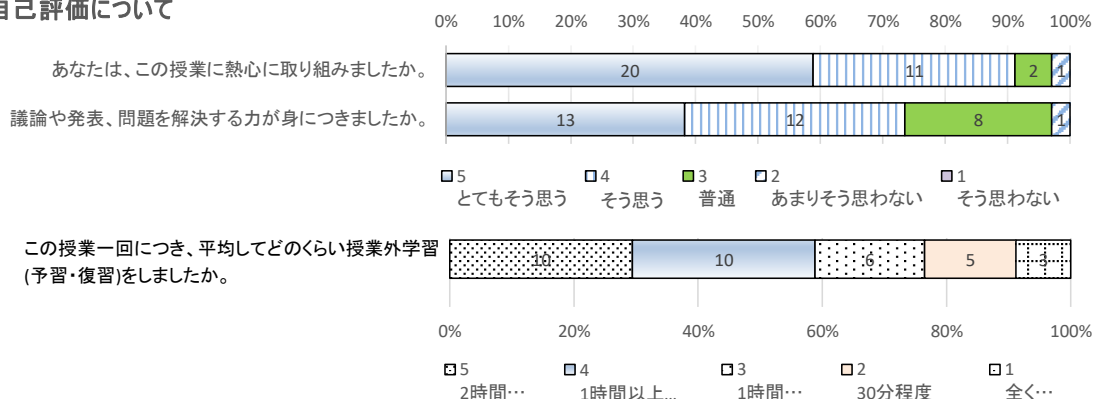
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	13	8	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	10	10	2	3	3.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	20	8	5	1	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	8	9	5	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	12	11	1	0	3.9
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	20	11	2	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	12	8	1	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	10	10	6	5	3	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

今年度は、本学で昨年度指導された内容に基づき、校外実習に必要な項目をたちあげ留意事項冊子を作成しましたが、見づらい等の意見もあり、改訂版を作成しています。実習日誌の内容も、記載しやすいように来年度変更する予定です。今年度の校外実習指導が終了し、学科として、来年度に向けて指導内容の見直しや改善をすることになっています。特に、実習施設の配置については、事前にお伝えしましたが、受入れ側の施設のお考え等もあります。

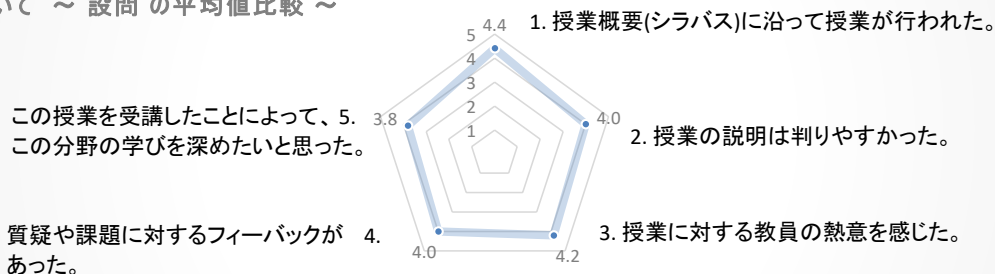
②課題と展望(授業改善方策)

施設実習に行く学生には、一定の学力レベルが必要であることを、学生に少しずつ伝えていく必要性を感じたことから、現1年生には、給食関連の授業時に伝えています。

指導内容は、「施設が受け入れてくださる実習学生の教育」と「本学の教育方針に則った学生の育成」を主軸に、学科内で検討しながら今後すすめていきます。

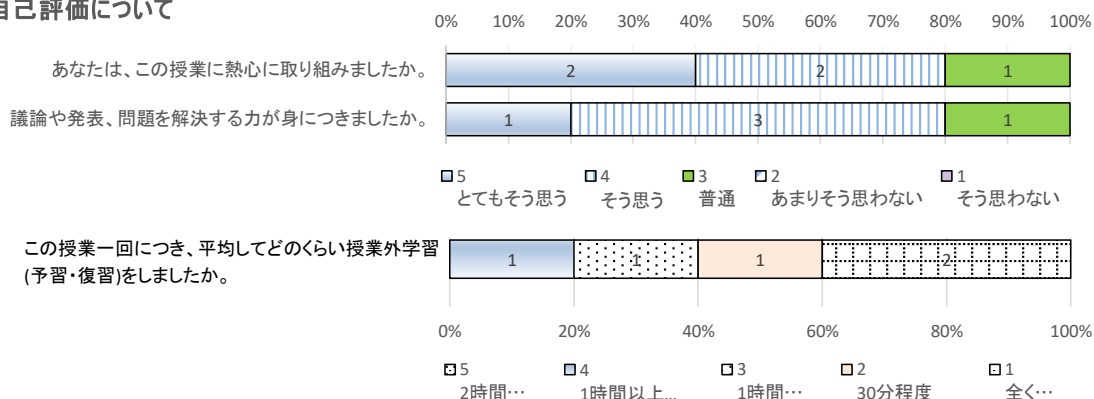
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	3	1	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	2	1	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	1	2	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	2	2	0	0	3.8
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	2	1	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	3	1	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	1	1	2	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目では、食材の衛生管理、異物混入防止、手洗い、洗浄・消毒・殺菌などの調理作業時における安全対策、そして自主衛生管理として、これからわが国で重要視されていく危害分析重要管理点(HACCP)を中心に講義を実施した。いずれの内容も、将来、調理師を目指す者にとって極めて大切である。洗浄・消毒・殺菌では、物理的あるいは化学的方法についてはあまり知られていなかったようであり、アルコールによる方法、紫外線による方法、放射線による方法、オゾン水による方法、電解水による方法などは原理を全く理解していなかったようである。同様にHACCPについても、今後、調理作業で極めて重要な位置づけとなるにもかかわらず、あまり意識していないようなので、この点について、特に熱意を込めて講義した。かなりの学生が回を重ねるごとに一生懸命に取り組む姿勢が感じられた。

②課題と展望(授業改善方策)

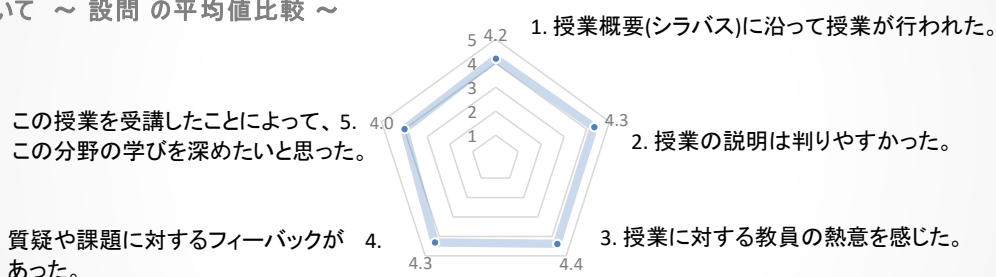
特になし

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	7	3	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	7	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	6	2	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	5	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	7	3	1	0	4.0

総平均

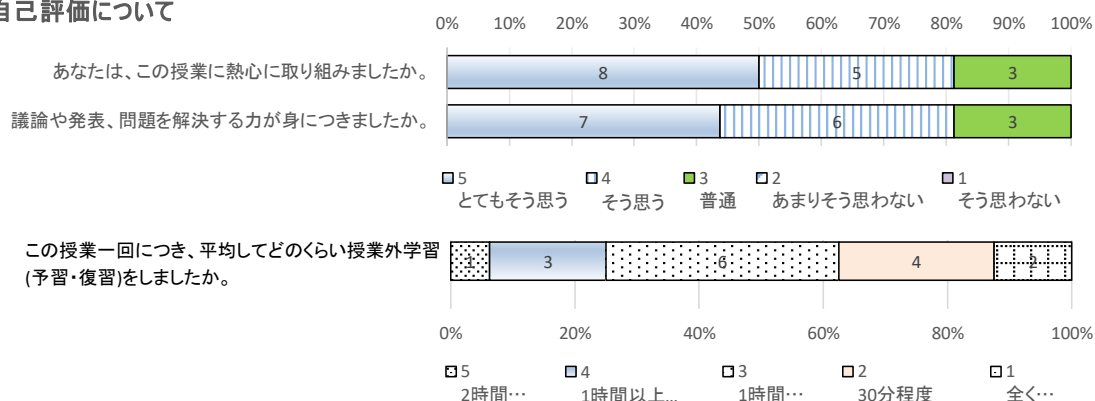
4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	5	3	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	6	3	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	6	4	2	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

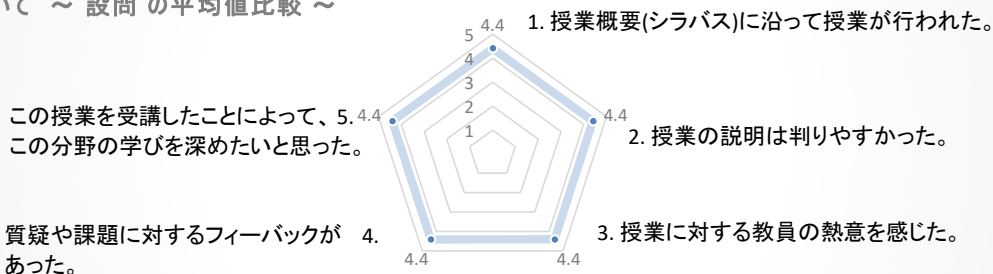
総平均ポイントも4.2であり、概ね学習目標は達成されたと感じる。

②課題と展望(授業改善方策)

実習項目によっては学生に自由に企画を組んでもらい実習する項目を考えたい。

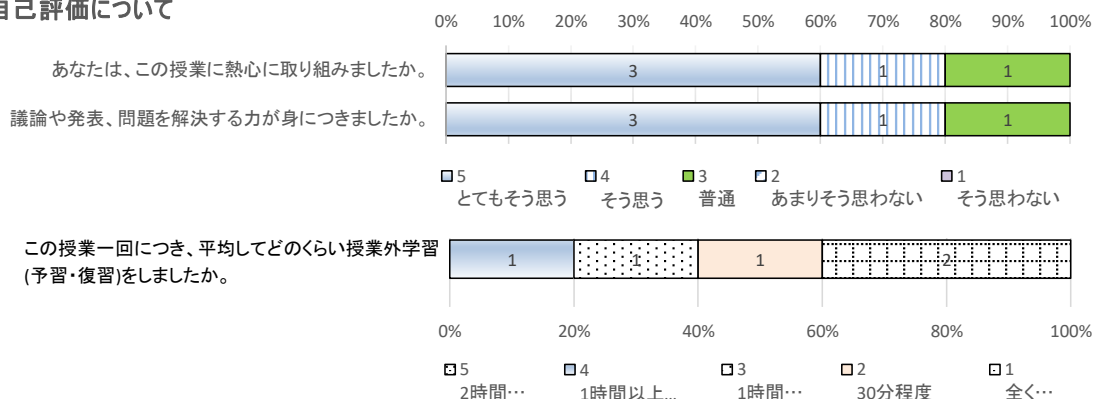
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	1	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	1	1	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	1	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	1	1	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	1	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	1	1	2	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

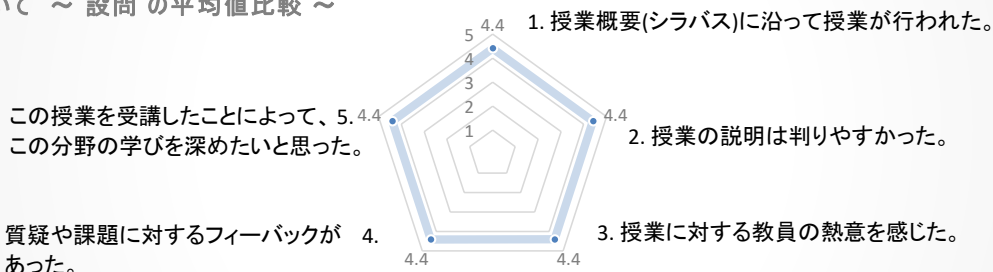
アンケート回答者の半分以上がすべての項目に対して「とてもそう思う」と回答していた点から授業方法の方向性について安心できる。一方で、1年時から数科目を担当しているクラスであり、慣れもあることから甘めの回答との推察もできる。そう考えると、「普通」の回答があることに注視しなければならない。授業方法についての再考が必要と考える。

②課題と展望(授業改善方策)

学生各々、求めるものや理解度が異なることをよく認識し、多数の学生に対する授業であっても個人の様子をよく観察し対応することが重要であることを常に心がけ、そのためのスキルを高めるべく研鑽したい。

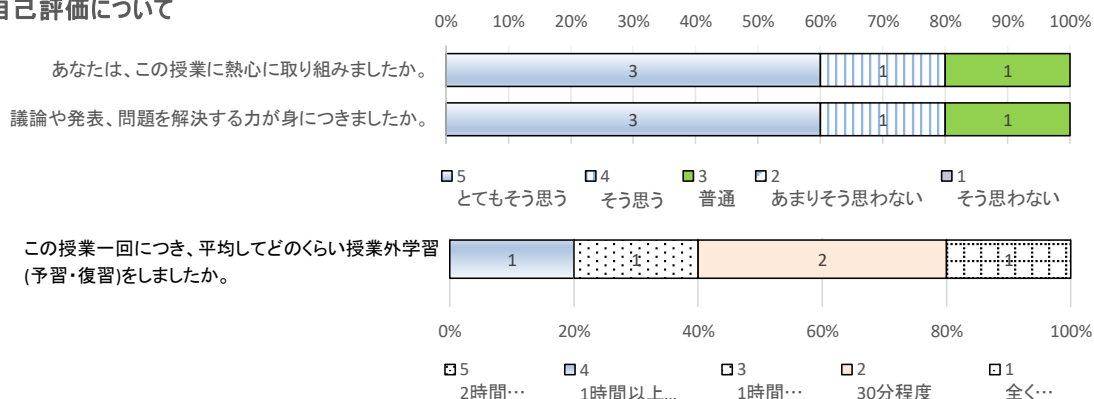
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	1	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	1	1	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	1	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	1	1	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	1	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	1	2	1	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート回答者の半分以上がすべての項目に対して「とてもそう思う」と回答していた点から授業方法の方向性について安心できる。一方で、1年時から数科目を担当しているクラスであり、慣れもあることから甘めの回答との推察もできる。そう考えると、「普通」の回答があることに注視しなければならない。授業方法についての再考が必要と考える。

また、課題が大変多い授業であったにもかかわらず授業外学習の時間が短く感じる。これは、それらが予習・復習ではないととらえてたためと考える。

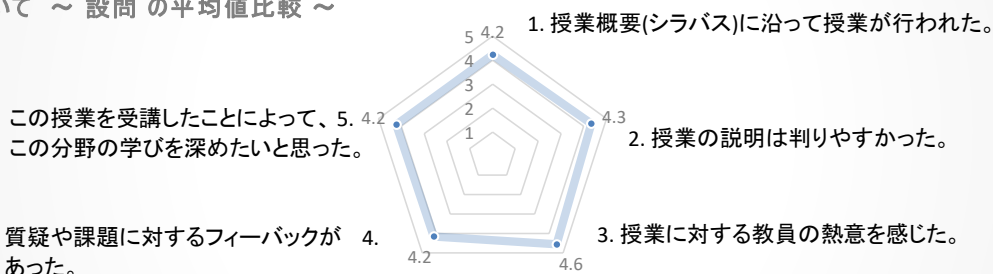
②課題と展望(授業改善方策)

学生各々、求めるものや理解度が異なることをよく認識し、多数の学生に対する授業であっても個人の様子をよく観察し対応することが重要であることを常に心がけ、そのためのスキルを高めるべく研鑽したい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	10	2	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	8	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	4	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	9	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	7	2	1	0	4.2

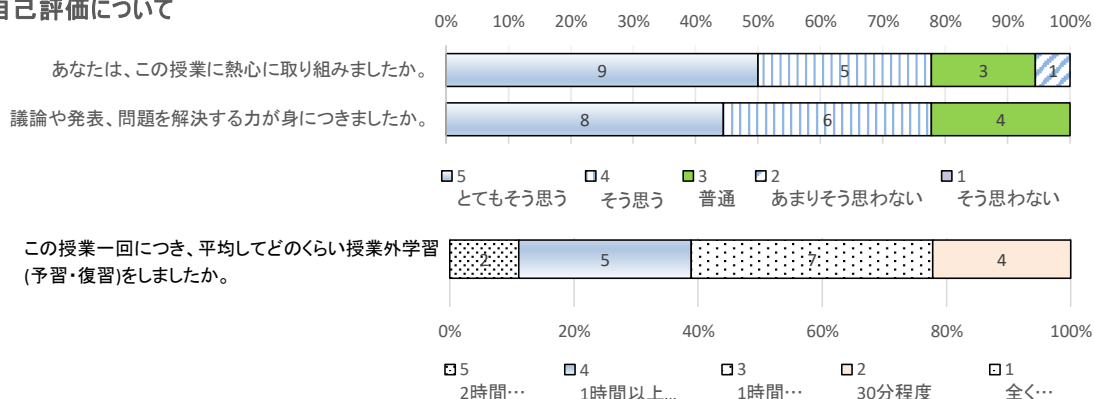
総平均 4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	5	3	1	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	6	4	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	7	4	0	3.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

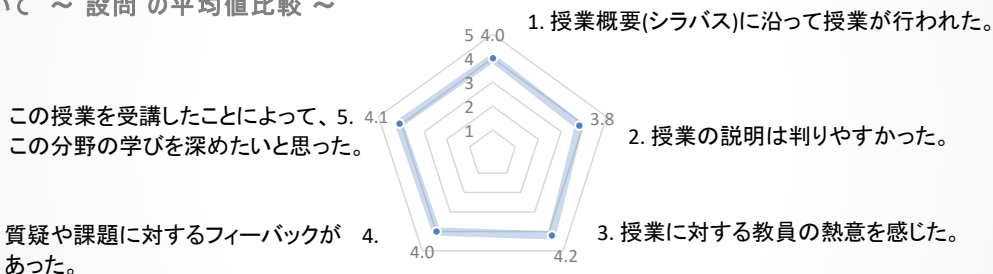
総合評価は4.3ポイントの評価であり、学生の授業に対する満足度は保たれおり、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。特に設問5「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った」の設問の評価が4.2であったため、次年度以降の課題としたい。

②課題と展望(授業改善方策)

本科目は授業時間外にグループで取り組む内容も多い。特に卒業論文提出と時期が重なるため時間の確保が難しく協調性を保つことが課題であり、できるだけ無理のないスケジュールを考えて支援したい。

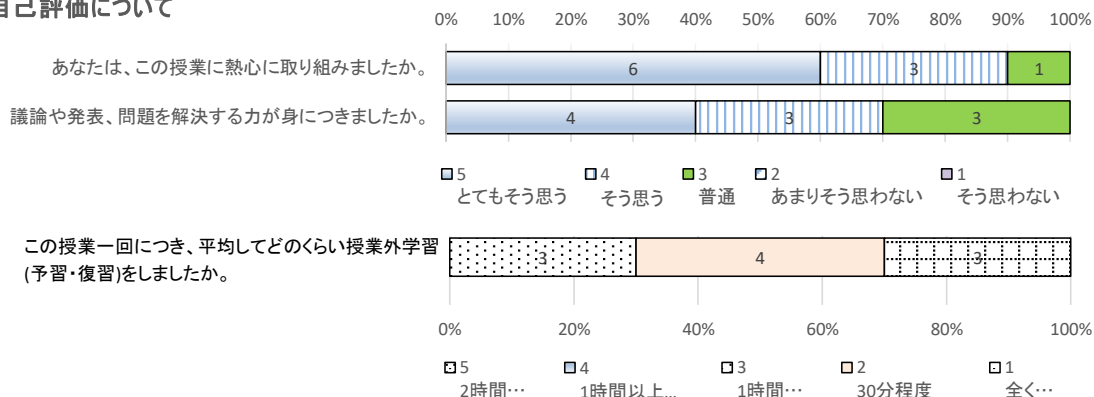
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	5	1	1	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	5	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	4	2	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	4	3	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	5	2	0	0	4.1
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	3	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	3	3	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	3	4	3	2.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

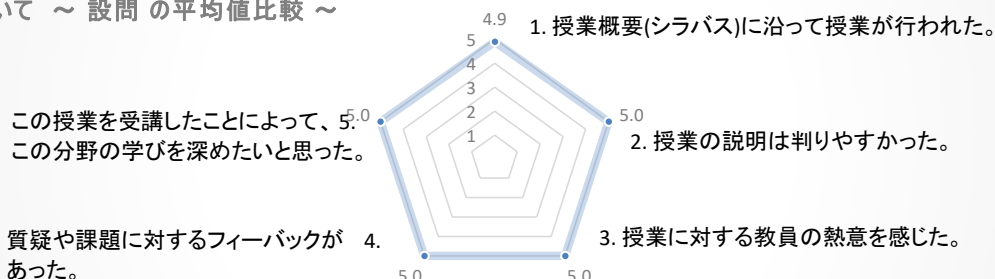
今回のアンケート結果から、授業の進度調整、説明の具体性、双方向性の確保に課題があることが明らかになった。今後は学生の理解度を適切に把握しながら、分かりやすい授業を行うよう改善していきたい。

②課題と展望(授業改善策)

学生の理解度を把握しながら授業を進め、授業を強化していきたい。また、説明においては具体例を積極的に取り入れ、視覚的・実践的に理解しやすい授業を目指す。学生が主体的に学び、理解を深められる授業の実現を目指したい。

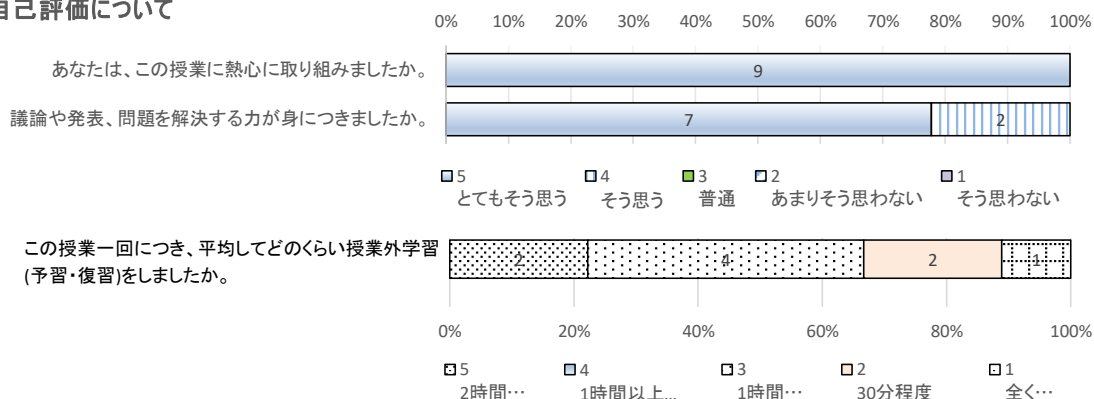
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	1	0	0	0	4.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	0	0	0	0	5.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	0	0	0	0	5.0
総平均							5.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	0	0	0	0	5.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	2	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	0	4	2	1	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

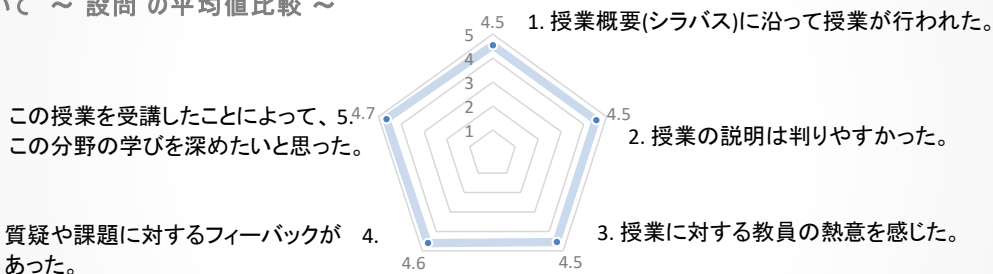
この科目は、複数の教員が担当することから、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標と各項目に沿って、調理分野別に技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を展開している。総平均は5.0ポイントであり、学生の授業に対する満足度は保たれており、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。やりたい作業が毎回出来なかった事が心残りコメントがあり、学生の班編成も工夫が必要と思う。2～3人で実習しているが、作業を固定し過ぎず、全員が多くの作業を経験できるよう促していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

「授業時間外での取り組み」のポイントが低い。引き続き、空き時間の活用等、時間の使い方についてもアドバイスしていきたい。また、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高め、技術習得支援を続けたい。

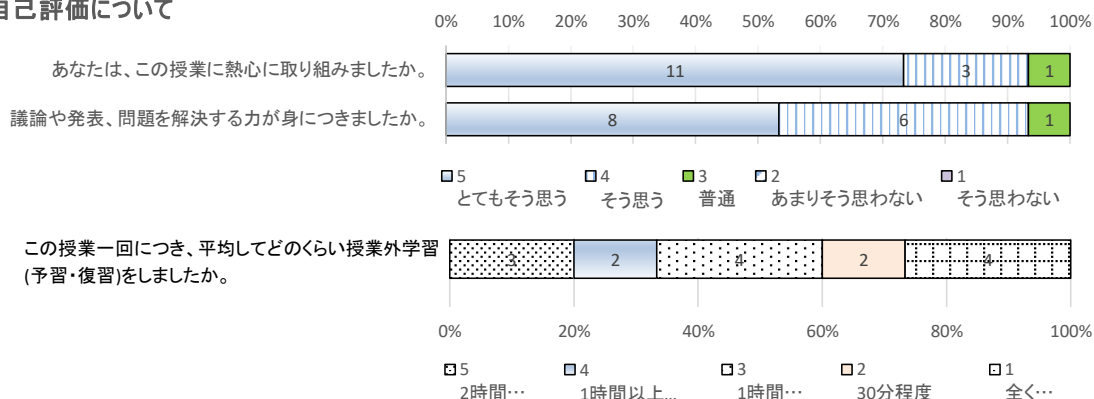
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	5	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	3	2	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	5	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	4	1	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	3	1	0	0	4.7
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	3	1	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	6	1	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	2	4	2	4	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

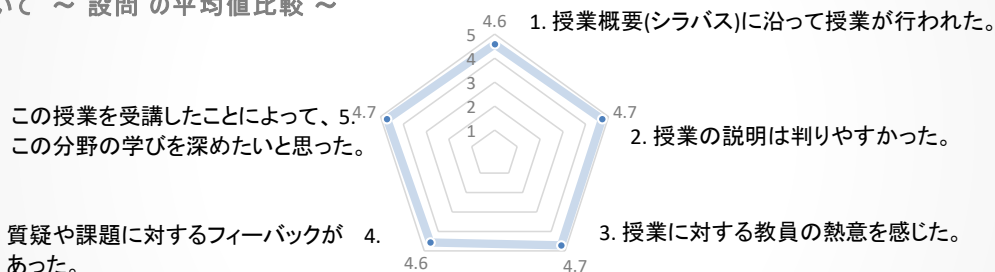
概ね良い評価であったが、予習復習を兼ねて家でも料理を作り食卓での幸福・会話を楽しめる料理を作れるように技術向上をしていく。授業態度からも、興味深く聞いているように感じた。

②課題と展望(授業改善方策)

料理に興味を持ち独自性のあるアイデアを考えながら一皿に表現できる技術向上すること。実習でのグループワークが中心なので協調性・コミュニケーションを図りながら担当を決めグループでの料理を仕上げる事ができる。技術や考え方には個人差があり個別指導で技術向上を目指して行く。

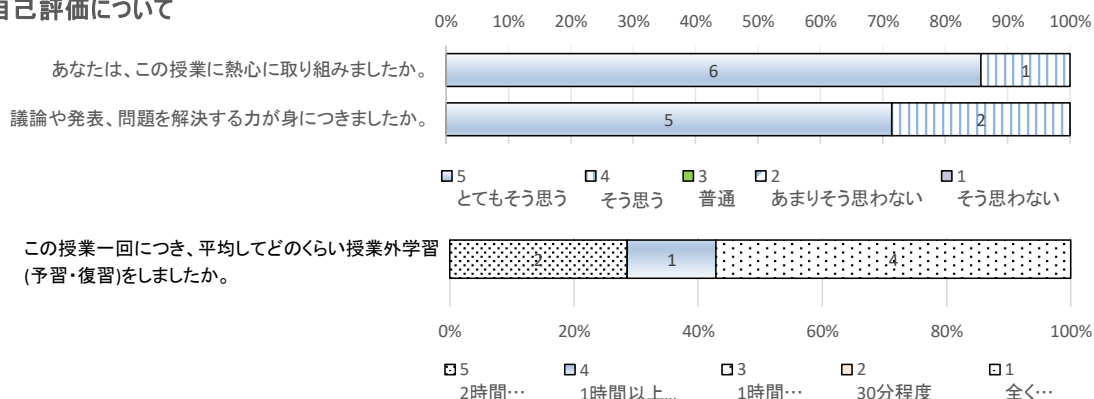
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	3	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	2	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	3	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	0	0	0	4.7
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	2	0	0	0	4.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	1	4	0	0	3.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

当教科は、1年次の調理実習授業及び2年次前期の専門別調理実習Ⅰで学んだ内容を基に、更に学生が興味ある調理分野についてより深く学習し、高度な技術と専門的な知識を身につけることを目標として授業を展開した。全設問の総合評価は4.7と、概ね授業内容が理解できたものと思われるが、さらに興味を引きだし、意欲的に授業に臨ませるために工夫をしていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

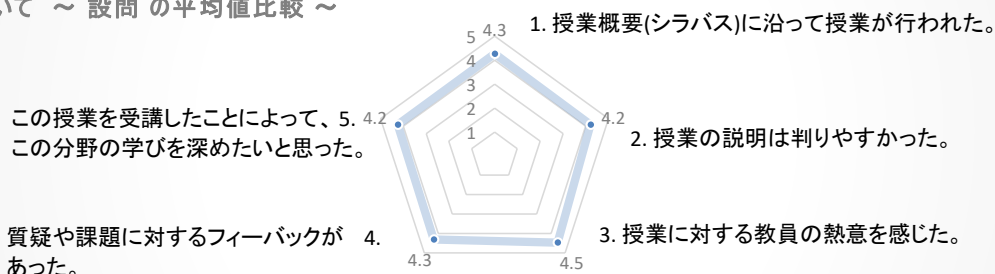
設問Ⅱの学習に対する自己評価の中で、授業時間外(予習・復習)が3.7と満足できない評価となった。技術の習得は授業時間内の学びだけでは現場で求められる即戦力としての期待に十分応えられる技術力を身に付けることは困難であることから、更に学生が興味を持って自発的に取り組めるような指導が必要であると感じている。具体的には、調理技術コンクール全国大会レベルを目標にしたい。また、技術面でのレベルアップのみならず、現場で求められる調理師として相応しい人間性なども含め丁寧に指導していきたい。学生たちは謙虚な姿勢で真面目に授業に取り組んでいることから、今後も不得意な技術の習得に貪欲に取り組めるように個々の学生に対して的確な指導助言をしていきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	13	11	0	1	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	13	11	1	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	37	6	9	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	10	10	1	1	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	14	9	0	2	4.2

総平均

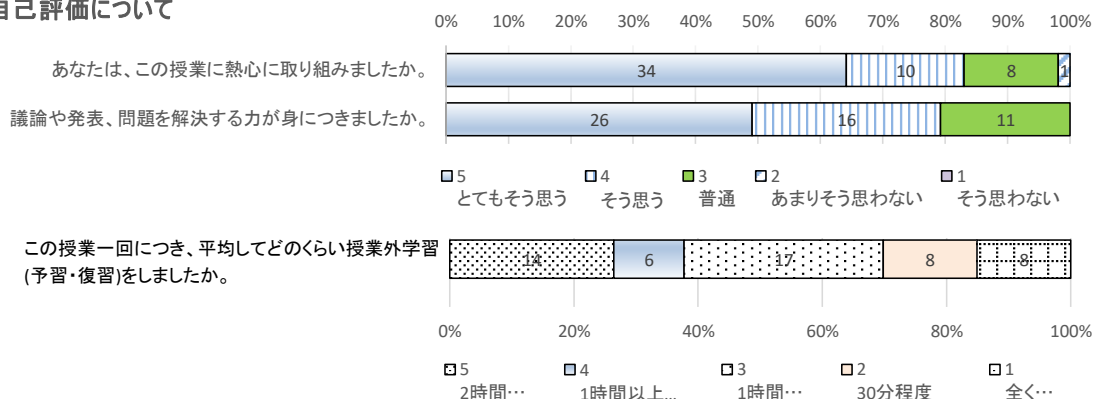
4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	34	10	8	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	26	16	11	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	14	6	17	8	8	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケートからはゼミでの研究、実験、活動が充実していたことが窺われる。とくにグループ発表に向けての取組みが充実感・満足感に繋がっているようである。一方で、十分満足のいくゼミ活動ではなかった学生もいるようである。卒業研究ゼミⅡの学修内容はゼミごとに大きく異なり、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特徴を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていくことが必要である。

②課題と展望(授業改善方策)

それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。長期間にわたる卒業研究ではゼミ内でのコミュニケーションも重要な要素であり、ゼミ内での活発な議論が必要と考える。また1年生と2年生の協働をゼミ活動に生かしていくことがさらに必要になると思われる。